



きじま平



炎の奇祭「内山柱松子」

7月11日、内山区で柱松子の祭礼が行われました。広場の中心に巨大なかがり火が焚かれ、2本の柱松への点火を競います。今年は「上」が先に着火し、「天下泰平」と占われました。

8

令和8年

主な内容

☆広報きじま平	2～19・38
☆議会だより	20～29
☆農業委員会だより	30～31
☆館報生き生き木島平	32～35
☆社協だより	36～37

広報

きじま平

酷暑日到来

◎『酷暑日』という言葉

こくしょび
酷暑日という言葉は、令和4年に生まれた言葉です。いままで民間でのみ使われてきましたが、今年の4月に正式な気象用語となりました。

意味は「**日中の最高気温が40度を超える日**」です。

今年は日本だけではなく、ヨーロッパでも酷暑日が続き、2千人を超える死者が出ました。言葉として身近になった一方で、その意味が警報であるということを忘れないようにしましょう。

◎『酷暑日』の危険（体温42℃という限界）

人の体温は、平均して36～37℃ほどです。その限界は42℃とされています。

体温を下げるための汗が出きって水分不足になると、熱がこもって体の器官が正常に動かなくなります。これが「熱中症」です。

放熱できずに体温が42℃を超えると、細胞をつくるタンパク質が壊れ始め、人体に取り返しのつかない変化を起こします（左ページ参照）。このとき、死亡率は80%にはねあがり、後遺症が残る恐れもあります。

「酷暑日」の日は、命の危険の瀬戸際です。対策や涼しい場所への避難、給水を計画的に行い、乗り切るようにしましょう。

◎危険な暑さから身を守る「クーリングシェルター」

近年の「酷暑日」に対し、村でも適応策を打ち出しています。

熱中症特別警戒情報が発表された際、住民や旅行者が危険な暑さから身を守るよう、公共施設を「クーリングシェルター」として開放しています。外出時や、自宅に冷房設備がない場合は活用しましょう。

【開放場所】

○木島平村役場（往郷914-6） 電話 0269-82-3111

・場所 1階玄関ロビー

○農村交流館（上木島1762） 電話 0269-82-2041

・場所 2階研修室など

【開放日時】

9月30日(水)まで（熱中症特別警戒情報発令時）

午前9時～午後5時の間



【総務係 内線114】



特集

過酷な熱気から体を守りましょう

発行：木島平村
編集：広報編集委員会

◎体温 42℃以上で何が起きる？

皮膚

- ◎汗が止まり、表面が乾燥します。

筋肉

- ◎筋肉が溶けて、成分が血管に流れ出します（横紋筋融解症^{おうもんきんゆうかいしょう}）。

【発生する症状】

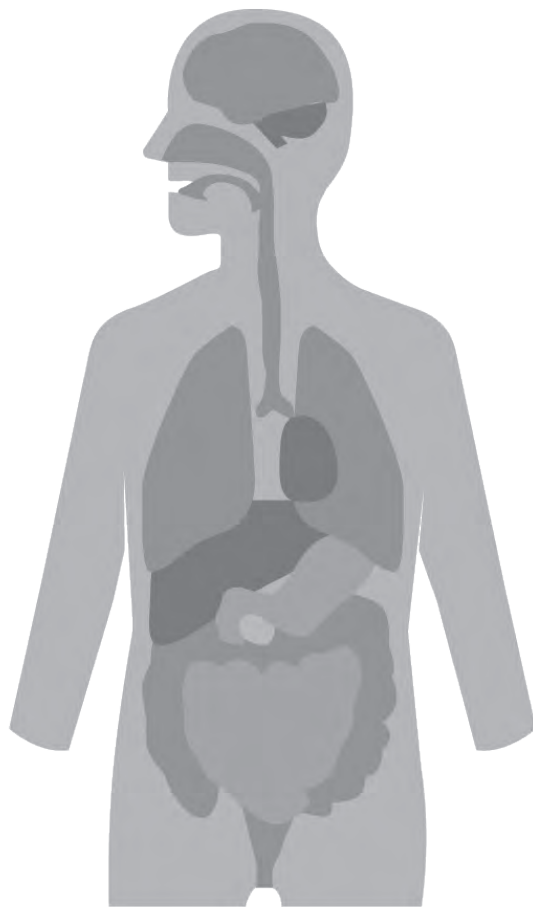
- 筋肉のしびれ、硬直、脱力

血管

- ◎血はドロドロ。
- ◎血管の内皮が壊れ、隙間から体液が流出しています。

【発生する症状】

- 血栓、脱水、動脈硬化など



脳

- ◎脳細胞が破壊されます。

【発生する症状】

- 中枢神経障害（言語、認知、運動、感覚への障害）など

肝臓

- ◎酸欠と水分不足で、機能不全になっています。

【発生する症状】

- 肝機能障害（だるさ、黄だん）

腎臓

- ◎尿が作れなくなり、体内に老廃物や毒素がたまります。

【発生する症状】

- 急性腎障害（毒素により、体中にさまざまな悪影響が出ます）

◎水分補給のコツ

○「水」だけ飲んでいては不十分

水だけを飲んだ場合、脳が体液の薄くなることを恐れて、腸からの水分吸収を止めてしまいます。

○身体が欲しがっているのは「水 + 電解質」

水分補給で重要なのは、汗で消費した電解質（塩分・カリウムなどのミネラル）の摂取です。

水だけを飲んでも、体液バランスは崩れています。この状態が続くと、熱中症とは別の体調不良（頭痛、吐き気、だるさ、意欲低下、腹痛、こむら返り、けいれんなど）を招く場合もあります。

○日常的な水分補給のコツ

水やお茶を飲むとき、電解質は塩あめ、梅干しなどで補いましょう。ただし、現代人は基本的に塩分過多の食生活です。塩分過多は腎臓への負担や高血圧を招くので、自分に合った補給方法を探しましょう。

○便利そうな飲み物の注意点

すばやく水分と電解質を摂取できる商品として、経口補水液とスポーツドリンクがあります。それぞれ使用に際しての適切な場面、メリットとデメリットを知ったうえで、熱中症対策に活用しましょう。

スポーツドリンク

- ◎使用する場面 日常的な水分補給
- ◎メリット 安価でおいしい
- ◎デメリット 糖分が多く、血糖値を急上昇させる。血管や肝臓への負担になる。

経口補水液

- ◎使用する場面 熱中症発症時
- ◎メリット 値段が高いが吸水力も高い
- ◎デメリット 電解質が通常の3～4倍と濃く、血圧や心臓、腎臓に負担がある。



新・調布市長就任



はやし あきひろ
林 明裕 市長

就任のごあいさつ

この度、調布市長に就任いたしました林明裕でございます。

木島平村と調布市は、昭和60年8月1日に姉妹都市盟約を締結して以来、長年にわたり活発な交流を重ねてまいりました。昨年は盟約40周年という大きな節目を迎え、これまで築き上げてきた絆の深さを改めて実感するとともに、今日までこの交流を支え続けてくださった木島平村の皆さまに、心より感謝申し上げます。

市では、木島平村の魅力を身近に体感できるように、市民交流ツアーをはじめ、職員交流研修など、さまざまな事業を通じて関係を深めて参りました。

今後、木島平村と調布市の交流の輪が広がるよう、多様な姉妹都市交流事業に取り組んで参る所存でございますので、引き続きのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

姉妹都市・調布市では、7月5日に市長選挙が行われ、投票票の結果、林明裕さんが当選し、7月22日に就任されました。

6期24年に渡り市長を務められた長友貴樹^{よしき}さんは、選挙には出馬せず、7月21日に退任されました。

●新市長のプロフィール

○生年月日 昭和35年8月2日生^{うまれ}

○出身地 熊本県熊本市

○略歴

・平成7年7月

調布市議会議員

(～令和2年6月まで通算6期)

・令和2年7月

東京都議会議員

(～令和7年6月まで通算2期)

・令和8年7月

調布市長就任

人権擁護委員の紹介

令和8年7月1日付けで、高山あい子さんと山本秀樹さんに替わり、湯本正美さんと佐藤博雄^{ひろお}さんが新たに人権擁護委員として任命されました。

人権擁護委員は、法務大臣の任命を受け、相談活動や啓発活動、また人権侵害による被害者の救済活動を行っています。



ひろお
佐藤 博雄さん
(大町)



まさみ
湯本 正美さん
(市之割)

【人権推進室

0269 (82) 2041

長野県消防ポンプ操法・

消防ラッパ吹奏大会結果

○開催日 7月12日

○ラッパ吹奏の部 第6位

(出場全11チーム)

【総務係 内線106】

農業委員会会長が

新たに選出されました

前農業委員会会長の農業委員の辞任に伴い、6月24日に農業委員会臨時総会が開かれ、会長に梅寄行弘^{ゆきひろ}委員が選出されました。



ゆきひろ
梅寄 行弘さん
(南鴨)

【農林係 内線131】

パソコン・スマホの

「困った…」

スツキリ解決!

△トラブル対応 ●初期設定
≡ネットワーク構築



📍対応エリア 木島平村/野沢温泉村/中野市
飯山市 /山ノ内町 周辺

(株)エスネットサービス ☎0269-82-4111

有料広告

休業中の馬曲温泉を再び魅力ある施設へ

～利活用に向けて、プロポーザルを実施中～

村では現在休業中となっている「馬曲温泉公園」の、持続可能で魅力ある施設への再生を目指し、民間事業者から事業提案を募集する「公募型プロポーザル」を実施しています。募集の結果、3事業者から参加表明がありました。

馬曲温泉は村の重要な財産です。その土地・建物・源泉を有効に活用し、再び地域の活力を生み出すには、

■募集内容のポイント

◎対象となる資産

馬曲温泉公園の建物、土地、源泉など（建物は譲渡、土地は譲渡または貸付のいずれかを想定して提案を求めています）

◎選定の仕組み（公募型プロポーザル方式）

金額だけでなく、事業のコンセプトや地域への貢献度、経営の安定性など、提案内容を総合的に審査し、最も優れた提案を行った事業者を選びます。

◎今後のスケジュール（予定）

○9月下旬 審査・ヒアリング

○その後 優先交渉権者（事業予定者）の決定

民間企業が持つ柔軟なアイデアや経営のノウハウが必要不可欠です。単に施設の譲渡や貸付を行うだけでなく、「地域経済の活性化」「雇用の創出」「交流人口の拡大」につながるような、優れた事業計画を提案する事業者を選定します。

◆村民の皆さまへ

これまで村では、サウンディング調査などを通じて、馬曲温泉の最適なあり方を慎重に検討してまいりました。温泉施設の利活用により、再び魅力ある施設となるよう取組んでまいりますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。進捗状況につきましては、事業者などの決定後、改めて広報紙や村ウェブサイト等でご報告いたします。



村公式
ウェブサイト

【商工観光係 内線 135】

小・中学校のこれからについて

「最良の教育環境」を検討し始めました

村教育委員会では、これからの木島平村を担う子どもたちにとっての「最良の教育環境」とはどうあるべきか、検討をスタートしました。

なぜ、今なのか？

検討を始めた背景には、次の2つの課題があります。

課題	内容
児童生徒数の減少	令和19年には、村内の小・中学校の児童生徒数が合わせて約百人にまで減少すると予測されています
校舎の老朽化	令和19年には、中学校の校舎が築60年を迎え、建物の老朽化への対応が必要となります

子どもたちの学びを守るために

子どもたちが、多様な仲間と切磋琢磨し、安全・安心で豊かな学びを得られる環境を維持していくためには、学校の規模・配置・あり方（小中学校の統合・再編など）を含めた見直しを、避けて通ることはできません。

◆村民の皆さまと一緒に考えたいこと

考えたいこと

学校は、地域コミュニティの核です。

だからこそ、行政だけで決めるのではなく、村民の皆さんとともに未来の学校をつくっていききたいと考えています。

今後、村民の皆さんに意見をお聞きする機会を設けてまいります。ぜひ、ご参加・ご協力をよろしくお願いいたします。



【子育て支援係 内線 162】

付加年金制度をご存じですか

●付加年金とは

国民年金に加えて付加保険料を上乗せして納めることで、受け取る年金を増やせる制度です。付加保険料の納付は申出月からの開始となります。

●付加保険料（納付額）

毎月400円

●受取時の付加年金額（年額）

200円×付加年金保険料納付月数

【例】10年間付加保険料を納付した場合（納付総額）
400円×12月×10年＝4万8千円

（受取時に上乗せされる年金額（年額））
200円×120月＝2万4千円

●申請手続き

役場窓口で手続きが行えます。後日、年金事務所から送付される付加年金保険料の納付書で保険料を納めていただくようになります。

なお、国民年金基金に加入している方は、付加年金制度の利用ができませんのでご注意ください。



日本年金機構
公式ウェブサイト

【住民係 内線122】

令和8年産水稻の被害届 受付開始

●対象

水稻共済に加入していて、自然災害、病虫害、獣害などにより減収が見込まれる農家の方

●申告方法

各戸配布の損害通知書に必要事項を記入のうえ、長野県農業共済組合北信支所に提出してください。

●申告締切 9月1日（火）

●問合せ

長野県農業共済組合北信支所
電話026（219）2892

【農林係 内線132】

ペレットストーブ購入補助金

間伐材の有効活用につながる長野県産の木材などの利用を促進するため、村ではペレットストーブを購入する方に対し、補助金を交付します。

●補助の条件

- 木島平村に住民登録していること
- 県内に事業所または代理店を有する者から購入するものであること
- 長野県産材のペレット燃料を使用すること ほか

●補助金額 購入価格の10/10以内
（1台につき上限10万円）

●申込み期限 予定数量に達し次第

【農林係 内線132】

くらしと健康の相談会を 開催します

●弁護士に無料相談できます

失業・倒産・多重債務・家庭問題などについて弁護士が無料で相談に応じます。あわせて保健師による無料の健康相談を行います。

●日にち 9月3・17・24日
（いずれも木曜日）

●時間（予約制）

- 1回目 午後2時～3時
- 2回目 午後3時～4時

●場所

長野県飯山庁舎

北信保健福祉事務所

（飯山市大字静間1340-1）

●予約方法

相談希望日の前週金曜日の正午までに電話してください。

●予約先

北信保健福祉事務所
健康づくり支援課
電話0269（62）6104

【健康福祉係 内線125】

予防接種健康被害救済制度

ワクチンを接種したことにより、副反応（副作用）が起きることがあります。比較的軽い症状である一時的な発熱や、接種した部分の腫れや痛みは、数日以内に治ります。

しかし極めてまれですが、人によっては重症の副反応が起きるケースがあります。こうした健康被害は接種直後ではなく、相当時間を置いてから発生する場合もあります。

予防接種が原因で健康被害が生じた国が認定した場合、予防接種法に基づき、医療費や障害年金などの給付を受けることができます。

もし健康被害が発生したと思われる場合は、受けた予防接種の種類によって手続きが異なりますので、健康福祉係までご相談ください。

詳しくは、村公式ウェブサイトをご確認ください。



村公式
ウェブサイト

【健康福祉係 内線124】

交通災害共済の公費加入

交通災害共済は、交通事故に遭われた方の救済を目的とした制度で、少ない掛金で加入できる共済です。木島平村では、全額公費負担により村民の皆さんの加入を実施します。

●公費加入の対象者

令和8年7月1日時点で木島平村に住所がある方。

●公費加入の対象外となる方

基準日（令和8年7月1日）以降に転入または出生された方。

※次年度の公費加入まで待つか、希望すれば自費で加入できます。

●保険期間と加入者証

○保険期間 令和8年8月1日～令和9年7月31日

○加入者証の廃止 以前まで区を通じて配布した加入者証は、公費加入の対象拡大に伴い廃止されました。

※役場では証明書を発行しません
が、加入者情報を管理しています。

●見舞金の請求について

交通災害共済の見舞金請求については、総務係へご相談ください。

【総務係 内線108】

飯水岳北勤労者共済会に 加入しませんか

飯水岳北勤労者共済会では、飯山市・木島平村・野沢温泉村・栄村の中小企業・商店・個人事業所などで働く人を対象に、個々の事業所では難しい福利厚生を支援しています。

●事業内容

①保険（共済）給付事業
結婚祝金、出生祝金、子の入学祝金、死亡保険金、傷病休業保険金など

②厚生事業

飯水岳北地域内指定施設割引券の配布、長野県市町村勤労者互助会・共済会で協定している宿泊施設・観光施設などの割引やサービスの提供など

●会費

○入会金 1人あたり100円

○会費 1人あたり月額300円

●申込み・問合せ

飯水岳北勤労者共済会事務局
（飯山市役所商工観光課内）
電話0269（67）0731



事務局公式
ウェブサイト

【商工観光係 内線134】

8月は児童手当の支給月です

●振込日 8月14日（金）

●支給対象月 6・7月分

●支給額

○0～3歳未満

第1子・2子 1万5千円

第3子以降※ 3万円

○3歳～高校生年代

第1子・2子 1万円

第3子以降※ 3万円

※第3子以降の増額は要件があります。

ご家庭の状況に次の変更があった方は、子育て支援係へお早めにご連絡ください。

- ・住所や氏名（村外に住民票がある配偶者や児童を含む）
- ・婚姻や離婚などによる、児童の養育状況
- ・養育しなくなったことなどにより対象児童がいなくなった

- ・受給者の加入する年金状況
- ・受給者や配偶者が公務員になった
- ・第3子増額のカウント対象となっている19～22歳の子の状況

（例）入学や退学など進学先の状況が変わった、退職や就職、結婚等で監護相当や生計費の負担状況が変わった など

【子育て支援係 内線162】

自殺予防週間

9月10日（木）～16日（水）は自殺予防週間です。

自殺は、心身の健康に関わる問題だけではなく、過労、生活苦、育児や介護疲れ、いじめや孤立などの様々な社会的要因があることが知られています。そして1つの要因だけではなく、様々な問題が複雑に絡み合っていると考えられています。

自殺の多くは周りの人が気づき、支援の手を差し伸べることで防ぐことができます。大切な人が悩みを抱えていることに気づいたら、声をかけてみてください。

悩みをうちあけてくれたら、本人の気持ちを尊重し、じっくり話をきいて、相談窓口を紹介してください。そして寄り添いあたたかく見守ってあげてください。

みなんで取り組み、いのちを支え、自殺のない地域にしましょう。

●村相談窓口

○健康相談・介護相談（月1回）

・場所 保健センター

○心配ごと相談（毎月第1水曜日）

・場所 村社会福祉協議会相談室
・時間 午前9時～午前11時

【健康福祉係 内線128】

マイナナンバーカードは

運転免許証一体化で もっと便利に

●一体化について

令和4年の道路交通法の改正により、以下の3つの免許証の持ち方が可能になりました。

○従来からの運転免許証のみを保有
※自動車等の運転の際は、運転免許証またはマイナ免許証のいずれかを携帯する必要があります。

○マイナ免許証のみを所有

運転免許証の免許情報が記録されたマイナナンバーカード、いわゆる一体化したマイナ免許証のみを保有する

○運転免許証+マイナ免許証を所有
マイナ免許証と従来の運転免許証の両方を保有する

◆一体化のメリット

①窓口1つで手続き終了

マイナ免許証のみ、住所・氏名の変更手続きが市町村窓口で完結します（ワンストップ化）。

②免許更新時の講習がオンラインで

※優良・一般運転者講習に限る。

③講習手数料が200円と安価

※会場での講習は優良 500円

一般 800円

④更新時手数料も安い

・マイナ免許証のみ 2100円

・免許証+マイナ免許証

2950円

・免許証のみ 2850円

●一体化についての詳細

警視庁公式ウェブサイトにへ

◆一体化のデメリット

マイナ免許証のみの場合、カードを紛失されると運転ができなくなります。従来の運転免許証を交付してもらったか、マイナナンバーカードを再発行したうえで免許情報の記録をしてもらう必要があります。いずれも最寄りの免許センターなどで手続きが必要です。

サポート情報



警視庁
公式
ウェブサイト

役場住民係（窓口）にて、マイナナンバーカードの申請サポートを行っています。約5分で、その場で申請が完了します。身分証をお持ちになり、お越しください。

○日にち 8月14日（金）

○時間（完全予約制）

午後5時15分～午後7時15分

【住民係 内線123】

サブスクリプションの

解約トラブルに要注意

サブスクリプション（サブスク）は、定められた料金を定期的に支払うことで、一定期間商品やサービスを利用できるサービスです。一度契約すると、利用しなくても解約しない限り支払いが続きます。

●ここに注意

サブスクの契約は、アプリのアイコンを削除したり、アプリをアンインストールするだけでは解約とはなりません。事業者の定めた方法で解約することが必要です。

●こんなトラブルも

無料のお試しの場合は、お試し期間が終わると自動的に定額サービスに移行することが多いので注意が必要です。

利用していないサブスクの請求に気付けるように、クレジットカードやキャリア決済等の明細は、毎月確認しましょう。

●困ったときはご相談ください。

○長野県消費生活センター

電話 0263（40）3660

○消費者ホットライン

（最寄りの市町村役場）
電話 188

【住民係 内線121】

全国一斉

子どものための養育費相談会

長野県司法書士会による養育費に関する無料電話相談会が行われます。未婚や離婚による養育費の問題について、法的支援を行います。

●日時 9月5日（土）

午前10時～午後9時

●電話（当日のみの専用番号です）

0120（567）301

※秘密は厳守されます。

●相談料 無料

●問い合わせ先

長野県司法書士会

026（232）7492

生活保護費の追加給付が 行われます

平成25年8月～令和8年3月までの間に、生活保護を受給していた世帯を対象に、追加給付を行います。

現在、生活保護を受給していない世帯も対象となりますので、当時保護を受けていた自治体の福祉事務所までお申し出ください。

●申出受付期間

令和8年8月1日～令和9年7月

31日（土日祝を除く）

●詳細

長野県HPまで。



県公式
ウェブサイト

令和8年度

村の河川の水質検査の結果をお知らせします

村では、河川の水質管理と生態系への影響の調査を目的に、河川の水質検査をしています。河川の類型は、環境省の「生活環境の保全に関する環境基準」で定められており、その河川がどのような用途に向いているかを表しています。一人ひとりが河川に対する意識を持ち、水質の維持、向上に努めましょう。

【環境整備係 内線 154】



●河川水質検査の結果

(採水日時:令和8年5月26日 午前9時30分～午後0時15分 / 天候:晴れ / 気温:24.1℃～30.2℃)

試験項目	採水場所	樽川 (糠千)	樽川 (新橋)	樽川 (小見橋)	馬曲川 (馬曲)	馬曲川 (グリーンセンター)	大川 上流 (西小路)	大川 下流 (市之割)	農業用水 基準
pH	—	7.5	7.5	7.3	7.2	7.5	7.3	7.5	6.0～7.5
SS	mg/ℓ	1.0	3.0	5.0	1.0	2.0	8.0	4.0	100mg/ℓ 以下
BOD	mg/ℓ	0.5	1.0	0.9	0.5	0.5	1.1	0.6	8mg/ℓ 以下
大腸菌数	CFU/ 100mℓ	5.0	17.0	59.0	9.0	18.0	180.0	320.0	—
全窒素	mg/ℓ	0.14	0.57	0.79	0.08	0.15	0.59	0.50	1mg/ℓ 以下
全りん	mg/ℓ	0.014	0.12	0.10	0.009	0.025	0.12	0.076	—
DO	mg/ℓ	11.0	9.7	9.8	9.7	8.6	9.7	10.0	5mg/ℓ 以上
Cl-	mg/ℓ	1.1	6.7	7.6	1.3	1.6	10.0	13.0	—
河川類型比較		AA	AA	A	AA	AA	A	A	

◆(参考) 環境省「生活環境の保全に関する環境基準」

項目 類型	利用目的の 適応性	水素イオン 濃度 (pH)	浮遊物質 量 (SS)	生物化学的酸素 要求量 (BOD)	大腸菌数	溶存酸素量 (DO)
AA	水道1級	6.5～8.5	25mg/ℓ以下	1mg/ℓ以下	20CFU/100mℓ 以下	7.5mg/ℓ以上
A	水道2級 水産1級	6.5～8.5	25mg/ℓ以下	2mg/ℓ以下	300CFU/100mℓ 以下	7.5mg/ℓ以上
B	水道3級 水産2級	6.5～8.5	25mg/ℓ以下	3mg/ℓ以下	1,000CFU/100mℓ 以下	5mg/ℓ以上
C	水産3級 工業用水1級	6.5～8.5	50mg/ℓ以下	5mg/ℓ以下	—	5mg/ℓ以上
D	工業用水2級 農業用水	6.0～8.5	100mg/ℓ以下	8mg/ℓ以下	—	2mg/ℓ以上
E	工業用水3級 環境保全	6.0～8.5	ごみ等の浮遊が 認められないこと	10mg/ℓ以下	—	2mg/ℓ以上

各項目の説明について、詳しくは村公式ウェブサイトをご確認ください。

木島平村

移住・空き家 かわら版

村への移住・定住・空き家
に関するお知らせなどを
掲載します！



7月12日移住相談会出展報告

長野県最大級の移住相談会「信州で暮らす働くフェア」に木島平村も出展してきました！

去年に引き続き、東京有楽町で開催され、総計550組865名がお越しになりました。

木島平村ブースにもたくさんの方がお見えになり、

質問をお受けするなかで私たち自身にとっても改めて多くのことを勉強



最近の移住希望者が 気になっていること

①まずは村に住んでみたいけれど、家はある？

これは相談者のほぼ100%が疑問に思っています。住まいについては、村の「田舎暮らし体験住宅」や「空き家バンク」登録物件の購入を案内しています（少数ですが村営住宅もあります）。

ただし課題としては、賃貸物件が不足している点です。移住希望とは言っても、初めての土地でいきなり物件を購入するのでは、村に移住するハードルがとて高くなっています。

そして、賃貸物件の不足が移住の足かせになっているのが現状です。村に興味を持つ人をさらに引き付けるには、賃貸物件の充足がさらに重要になってくると感じています。

②新参者に対して、地域の方はどう思っているのかな

移住者が不安視するのは当然ですが、地域側もまた「どんな人が来るのだろう」という不安（警戒心）を抱いています。お互いのすれ違いを防ぐためには、事前に地域の共同作業（役割や文化）について丁寧な説

明し、自分から明るくあいさつをすることや、ゴミの出し方、地域の草刈りなどの行事に顔を出すことなどを説明し、サポートしていくことが大事だと感じます。

また、地域側は「分からないことは優しく教える」といった温かい受け入れ姿勢が、村の未来を育てる第一歩になります。

③農業をやりたいけど、何から始めてよいか分からない

移住希望者の多くは農業に興味があり、しかも未経験です。そのため村では、相談内容に応じた就農体験を提供しています。実際の農作業を通じて、地域の気候や作物の育て方を段階的に学べる環境を整えており、将来的な本格就農や移住に向けたミスマッチを防ぐサポートを行っています。

村内では廃業する農家が増えていくのが現状であり、将来私たちの誇りである村の農業が衰退してしまうのはとても悲しいことです。この大切な農業を守っていくために、新しい挑戦者や未経験の若者たちを優しく迎え、これからの村の農業の担い手として一丸となって村の財産を守っていくことが重要だと感じます。

会員募集のお知らせ

家にいるだけじゃ、もったいない
シルバー人材センターでお仕事をして
健康寿命を延ばしませんか

お気軽にお問い合わせをお願いします

◆入会説明会

毎月の第2水曜日（原則）午後1時30分から
シルバー人材センター会議室

（7月の第1火曜日と3月の第2火曜日は木島平村農村交流館で開催）

◆対象

飯山市・木島平村に住所がある方
原則60歳以上の方 働く意欲がある方

公益社団法人 飯山地域シルバー人材センター 電話 0269-63-2915

この広告は、「厚生労働省委託事業 高齢者活躍人材確保育成事業」を活用しています。

観光振興局通信



さだ ちひろ
定 千尋

問合せ 観光振興局
0269 (82) 2800

初めまして！
よろしく願います！

木島平村の皆さま、はじめまして。6月から地域おこし協力隊に加わりました定千尋と申します。

大阪府出身で学生時代に出会った登山を現在も楽しんでおり、最近ランニングやトレイルランニングにも挑戦しています。山に関わる活動を通じて、自然の近くで暮らしてみたい！と思うようになり、毎年6月に木島平村で開催されているトレイルランニングレース【奥信濃100】をきっかけに木島平村を知り、5月末から村で暮らし始めました。

村での生活は毎日が新鮮です。村の中に流れる綺麗な水路、カエルの鳴き声が聞こえる静かな夜、

野菜のおいしさ。そしてなんといってもお米・水がおいしい!! 6月末には大塚で人生初めてのホタルを見ました。ご一緒させていただけいた村の方は、毎年自宅の庭で蛍が見られるとの事で驚きました！村の方にとってはそんな当たり前の日々が、私にとっては毎日特別で、すごく素敵な環境だなと実感しています。

観光振興局では魅力あふれる木島平村を村内外、たくさんの方に伝えたいと思っています。まだまだ知らない事ばかりなので、皆さまのイチ押しがあればぜひ教えていただきたいです。



▶山の中で食べる
ご飯は格別です！



▲人生初の田植え！

ちょうふ通信

164

今年の花火大会のこと

姉妹都市交流推進員の島崎光太です。

毎年恒例の調布市花火大会が、9月12日（土）、多摩川を舞台に開催される予定です。今から多くの市民が楽しみにしています。約1万発の花火が夜空を彩る、調布の夏を代表するイベントです。都内へお出かけの際は、ぜひ立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

日頃から調布市には、木島平村を応援してくださる方がたくさんいらっしゃる実感しています。

これからも、新鮮屋だからこそお届けできる旬の農産物や情報を通じて、人と人とのつながりを大切にしながら、姉妹都市交流の輪を広げていきたいと思っています。



◆ 先進的窓リノベ 2026事業 ◆

窓リフォームが補助金でお得に！

夏は涼しく

冬は暖かく

光熱費削減



村民の方は特典付き！

詳しくは下記まで /

(有)ヤマザキ住研

Tel 0269 (82) 2201 Fax 0269 (82) 3146

Mail zyuuken@miy.janis.or.jp



その不調、「夏バテ」では？

毎日厳しい暑さが続いていますね。この時期、「なんだか体がだるい」「食欲がない」「寝つきが悪い」といった不調を感じていませんか。これは高温多湿な日本の夏による“夏バテ”のサインかもしれません。今回は、“夏バテ”についてお話します。

夏バテはなぜ起きる？

室内と室外の温度差

猛暑の屋外とエアコンが効いた室内の温度差で自律神経が乱れてしまいます。



胃腸機能の低下

暑さで冷たい麺類やアイス、冷たい飲み物を多く摂ることで、胃腸が直接冷やされ、胃腸の働きを弱め、消化不良や食欲不振を招きます。

睡眠不足と疲労の蓄積

暑さで夜の寝苦しさにより、睡眠の質が低下、疲労が十分に回復しないまま翌日に持ち越されてしまいます。

水分・ミネラル不足

大量の汗をかくと水分だけでなくナトリウム（塩分）やカリウムなどのミネラルも失われ、全身のだるさや筋肉のけいれんを引き起こします。

夏バテ対策！

◎栄養バランスの良い食事

- スタミナをつける食事づくりには、主食とともに良質のたんぱく質を毎食1～2品取り入れましょう。
- 暑さのためにビタミンB群の消耗が多くなるので、肉類や豆類、きのこ類などのほか、ビタミンCを豊富に含む野菜や果物などを摂りましょう。

◎入浴

- シャワーではなく湯船に浸かることで、自律神経のバランスが整い疲労回復につながります。38～40℃のぬるめのお湯に10～15分浸かるのが効果的です。入浴前後に、コップ1杯の水分補給しましょう。



◎こまめな水分補給

- 日常生活では、1～2時間おきにコップ一杯（約200ml）、運動中や屋外作業時は、15～30分おきにコップ半分から一杯（約100～200ml）を目安に少しずつ飲むのが理想です。



◎十分な睡眠

- 睡眠の1～2時間前に入浴を済ませ、室温26～28℃、湿度50～60%を目安に保ちましょう。
- 睡眠前のスマホやパソコンの光は、睡眠ホルモンの分泌を抑えます。就寝1時間前は使用を控えましょう。



包括だより

木島平村地域包括支援センター

地域包括支援センター

高齢者とそのご家族からの相談をいつでも受け付けています。

健康福祉係 内線 126・128 ★直通電話 0269 (82) 4771

9月是世界アルツハイマー月間

アルツハイマー病は、認知症の一種です。毎年9月は、「認知症」について知り、介護や治療のあり方などをより多くの人に考えていただく機会として、世界中が統一して行動を起こすための世界アルツハイマー月間とされています。

●講演会のご案内

地域包括支援センターでは、アルツハイマー月間に合わせて、認知症についてより深く理解するための講演会を開催します。認知症について一緒に学んでみませんか。みなさんのご参加をお待ちしています。

●日時 8月29日（土）

午後1時30分～午後3時30分

●会場 役場2階 会議室

●講師紹介

○春原治子さん

（認知症本人大使）

○櫻井記子さん

（ジェイエー長野会ローマンうえだ看護師／春原さんパートナー）



春原 治子さん

●演題 「認知症になってからも地域で自分らしく暮らそう～ひと足先に認知症になった私が今体験している事、伝えたい事～」

●参加費 無料

●申込み 8月14日（金） ※当日参加可

●その他 送迎希望の方は、申込み時にお知らせください。

こんにちは 保健補導員会です

7月号に続き、6月6日の講演会で学んだ足の血管の話をお伝えしていきます。

●講演 『知っておきたい「足の血管」のおはなし』

●講師 健康づくり事業団 保健師 芳川那伎砂氏

●足梗塞（下肢閉塞性動脈疾患）を予防するには

○食事 減塩に心がける

味覚は1～2週間で変わります。薄味に慣れましょう。

※香辛料や香味野菜、果物の酸味を利用する、低塩の調味料に変えるなど。

○飲酒 適量1日1合

週1～2回は休肝日を設けましょう。

○間食 摂り方の見直し

食べすぎによって肥満や、血糖値の急激な変動を引き起こし、動脈硬化につながってしまいます。

※嗜好食品の目安は、1日あたり200kcal程度です。

○運動 継続する

継続は強度より大切です。※1日10分からのウォーキング、朝のラジオ体操などがおすすめです。

●下肢静脈瘤とは？

推定患者は1千万人以上と言われ、出産経験のある成人女性の2人に1人が発症しています。

初期

①筋肉ポンプ作用低下・静脈弁の機能悪化

②静脈壁の圧力上昇

発症

③足の血管にコブが浮き出る

○症状 ふくらはぎに出ることが多く、だるさや浮腫がでる

○予防

- ・長時間の立位、座位を避ける。
- ・足を高くして寝る。
- ・弾性ストッキングを着用する。

規則正しい食生活と適度な運動等を心がけ「足の血管」を守りましょう！

【保健補導員会事務局

（健康福祉係）内線128】

自衛官募集のお知らせ

◆防衛大学校学生

●概要 日本と国際社会の平和を担う安全保障のリーダーを育成。

●資格 高卒（見込みを含む）18歳未満の者

●受付 推 薦 9月5日（土）～9月8日（火）
総合選抜 同上

一 般 7月1日（水）～10月15日（木）

●試験日 推 薦 9月19・20日（土・日）

総合選抜 一次 9月19日（土）

二次 10月24・25日（土・日）

一 般 一次 10月31日（土）

二次 11月27日（金）～

12月2日（水）の指定された日

◆防衛医科大学校医学科学生

●概要 将来は総合臨床医として活躍できる自衛官（医官）を目指す。

●資格 高卒（見込みを含む）21歳未満の者



●受付 7月1日（水）～10月8日（木）

●試験日

○一次試験 10月24日（土）

○二次試験 12月16日（水）～18日（金）
の指定された日

◆防衛医科大学校看護学科学学生

●概要 自衛官たる保健師・看護師を目指す。

●資格 高卒（見込みを含む）21歳未満の者

●受付 7月1日（水）～10月2日（金）

●試験日

○一次試験 10月17日（土）

○二次試験 12月5・6日（土・日）の指定された日

●問い合わせ

自衛隊長野地方協力本部 長野地方事務所

電話 026（235）6026

焼きたてパンの店 ベーカリーホシノ

こまめに焼き上げるスタイルで、
いつでも焼きたてをご提供します

おすすめNo.1
牛すじ野菜カレーパン



おすすめNo.2
自家製クリームパン



~~~~ ぜひ一度ご賞味ください ~~~~

〒389-2301  
下高井郡木島平村穂高3005-1  
「中村」信号近く ☎ 0269-67-9020



営業時間：9:00～16:30 ※売切れ次第終了  
しばらくの間、9時開店とさせていただきます。

定休日：毎週月曜日



Bakery Hoshino  
ベーカリー ホシノ

事業拡大につき  
**パン職人募集中!!**

パン製造経験がある方を募集しております。  
詳しくは下記番号まで、お気軽にご連絡ください。  
働き方は柔軟に対応いたします。

080-5029-6599：星野



有料広告

# きじま平っ子ホット情報

保育園、小学校、中学校で、すくすくと育っている村の子どもたちの授業や取り組み、行事の様子を紹介しています。

【子育て支援係 内線162】

## 保育園

### 一般保育士等

### 研修会

中野市・飯山市・山ノ内町・野沢温泉村・栄村・須坂市・木島平村の保育士の研修会が、おひさま保育園で7月16日に行われました。

あわせて若者センターでは、中野市高社保育園の人権レポートの発表や、上田短期大学・千葉直紀先生（幼児教育学科准教授）の講演をお聞きしました。子どもの発した言葉だけではなく、発することのできない声を聴いていくことの大切さも改めて感じました。

保育園の内容に好評の声を頂いたほか、分かりやすい講演が行われるなど、実り多い一日となりました。



若者センターの研修の様子

## 小学校

### 水泳学習

6月17日にプール開きを行い、7月17日までに水泳学習が実施されました。

1・2年生は小プールで、水に顔をつける練習や、バタ足などをし、3年生以上は大プールで、クロールや平泳ぎを中心に練習をしました。

7月の中旬からは暑い日が続いたので、水泳の時間を楽しみに来る子どもが多かったです。また、7月23日から八丈島に宿泊体験学習に行く5年生は、シュノーケリングの練習もしました。学年ごと、楽しく水泳の授業ができました。



本番は八丈島の海で！

## 中学校

### 1年生校外学習

7月3日、1年生26名が参加し、「カヤの平校外学習」を実施しました。

あいにくの小雨のなか、生徒たちは軍手とスコップを手に、カヤの平のブナ林で苗木の植樹に取り組みました。

その後は飯ごう炊さんに挑戦。班ごとに協力して玉ねぎやにんじんを切り、火をおこしてカレーを作りました。皆で作ったカレーの味は格別だったようです。豊かな自然に触れ、仲間と協力する大切さを学ぶ一日となりました。

### ◀ 植樹を終えて



### ▶ キャンプ気分で 野外調理

# 下高井農林高校 掲示板

地域の高校「下高井農林高校」の  
取り組みや出来事を紹介します。

## スポーツデイ開催



梅雨入り前の爽やかな晴天のもと、下高井農林高等学校でスポーツデイを開催しました。

女子は体育館でバレーボール、男子は村の体育館を借りてバドミントンを、本校グラウンドではソフトボールを、クラス対抗で行いました。教職員も熱中症やけがの防止に十分配慮しながら、職員チームとしてソフトボールに参加し、生徒とともに交流を深めました。

1年生はクラスメイトと力を合わせて最後まで競技に挑み、3年生はこれまで育んできた団結力を発揮して優勝を目指しました。

激戦の末、今年は3年A組と3年C組が同率優勝し、全力で競い合った一日を締めくくりました。

## 農林 DE リフレッシュ



この活動は、木育活動とデジタルデトックスの関係をテーマに、環境創造コースの3年生が企画したものです。小学生に対し、身近な自然の魅力や、自然環境で遊ぶ楽しさを体験してもらうことが目的です。

今回は飯山市内の小学3年生から6年生までの17名が参加し、「ウッドカレンダー作り」「樹木探しスタンプラリー」「ピザ窯体験」の3つの活動を楽しみました。はじめは緊張した様子も見られましたが、一緒に活動するうちに打ち解け、笑顔あふれる交流の時間となりました。今年度は全3回の開催を予定しており、今回の反省や参加者の声を生かしながら、より充実した活動へとつなげていきます。

## 地域防災を学ぶ



環境創造コース2年生が、地域防災と、それを支える建設業への理解を深めることを目的として、校外研修を実施しました。内容は砂防堰堤の施工現場見学や作業実習です。

午前は、上千石にある県内最大級の透過型砂防堰堤と、飯山市富倉の副堰堤の施工現場を見学しました。

午後は、講義や模型を用いた説明を通して、砂防堰堤の役割や効果を学び、品質管理試験のほか、コンクリートの空気や水分を抜く作業、建設車両の乗車・操作も体験しました。生徒からは「将来このような仕事に就きたい」という声もあり、地域を守る建設業への理解を深める貴重な研修となりました。ご協力いただいた皆さまへ、心より感謝申し上げます。

## 駐在所だより



田口警部補  
木島平村駐在所  
☎ 0269(82)4137

### 防災への備え

「知っている」から「できる」へ

9月1日（火）は「防災の日」です。防災について考え、備えを確認してみましょう。

### ◎身近な備えを知るために

お住まいの場所によって、危険度が異なります。予想される危険について確認しておきましょう。

まずは市町村の「防災マップ（ハザードマップ）」を確認するところから始めましょう。

### ◎便利なサイト

・ハザードマップポータルサイト  
※国土交通省運営  
のサイトで、市町村の防災マップにもリンクしています。



国土交通省  
ポータルサイト

### ◎身を守るための準備を

次のような備えをしましょう。  
・個人の避難計画の作成  
・家具の固定  
・非常食や持出品の準備

## 地域のできごとに密着！

皆さんのまわりにある情報をお寄せください

【政策情報係 内線114】

### 夜を照らす露店の明かり

#### 道の駅ナイトマーケット

週末日の7月10日、16時から20時にかけて、ファームス木島平で開催されました。

暑さも和らぐ夕方に、駐車場を埋め尽くすほどの来場者がありました。子どもを連れた家族たちが、グルメやクラフト作品などの出店をそぞろ歩き、満喫していました。



### 夜を焦がす炎の奇祭

#### 内山の柱松子

しゅげんじや  
修験者たちが火を操り、一年を占う奇祭が「柱松神事」です。これが飯山市小菅から木島平に伝わり、内山と南鴨で行われています。内山では7月11日に行われました。

内山では柱松への着火を前に、尾花を持つ子どもや、神輿を担ぐ大人たちがかがり火の際を回り、会場を大いに盛り上げました。



### 待ちに待った体験学習

#### 小学校5年生、八丈島へ

7月23日から25日にかけて、小学校5年生38名は、毎年交流を行っている八丈島へ、海の宿泊体験学習に行ってきました。

木島平とはまったく違った環境で過ごしなが、豊かな海、特徴的な産業などを見聞した子どもたちは、自らの世界を広げることができました。



▲学校のプールで練習したシュノーケリングの本番に挑戦

令和3年4月1日以降に婚姻届を提出された方

## 結婚されたお二人をお祝いします

結婚祝金

20  
万円

交付要件

- ♡ 婚姻から3年以内に夫婦ともに村に住民登録している
- ♡ 婚姻し、夫婦ともに村に住民登録してから1年以上居住実態があり、かつ将来にわたり村に定住する意思がある
- ♡ 婚姻時の年齢が夫婦ともに40歳以下である など

【申請期限】要件を満たした日から1年以内  
詳しくは健康福祉係（内線124）までお問合せください。



村税等の口座振替日は8月25日(火)です。  
前日までに口座残高の確認をお願いします。

社協関係の行事は36ページ  
「社協の予定」をご覧ください。

8月

|         |                         |        |                                  |        |                         |                   |                         |                     |                                      |              |         |                         |         |         |         |                                      |
|---------|-------------------------|--------|----------------------------------|--------|-------------------------|-------------------|-------------------------|---------------------|--------------------------------------|--------------|---------|-------------------------|---------|---------|---------|--------------------------------------|
| 5<br>土  | 4<br>金                  | 3<br>木 | 2<br>水                           | 1<br>火 | 31<br>月                 | 30<br>日           | 29<br>土                 | 28<br>金             | 27<br>木                              | 26<br>水      | 25<br>火 | 24<br>月                 | 23<br>日 | 22<br>土 | 21<br>金 | 20<br>木                              |
| 村民ゴルフ大会 | 第2回社会人権同和教育研修講座<br>19時～ |        | 議会9月定例会一般質問(3日)<br>心配ごと相談 9時～11時 |        | 教育委員会定例会 15時～<br>村税等納期限 | 休日エコプラザ 9時～11時45分 | コミュニティ・スクール研修会in木島平 9時～ | 事業所エコプラザ 14時～14時30分 | 議会9月定例会開会日<br>部落解放・人権政策確立要求中高地区総決起大会 | 農業委員会総会 16時～ |         | 小・中学校二学期始業式<br>村税等口座振替日 |         |         |         | 健康相談・介護相談 9時～11時<br>国民健康保険運営協議会 15時～ |

## 村税の納付をお忘れなく

【税務会計係 内線112】

### ■ 8月の納付税目等

- ・ 村県民税
- ・ 国民健康保険税
- ・ 介護保険料
- ・ 後期高齢者医療保険料



■ 納期限は 8月31日(月)です。



## ごみの処分量

|               |                    |                    |               |
|---------------|--------------------|--------------------|---------------|
| 燃える<br>ごみ処分量  | 令和8年7月<br>62,820kg | 令和7年7月<br>60,880kg | 前年同月比<br>103% |
| 燃えない<br>ごみ処分量 | 令和8年7月<br>4,060kg  | 令和7年7月<br>2,620kg  | 前年同月比<br>155% |



## 古紙の売払金額

令和8年7月

| 品目   | 重量      | 単価       | 金額(税込)  |
|------|---------|----------|---------|
| 新聞   | 850kg   | 26.0円/kg | 24,310円 |
| 雑誌   | 2,610kg | 16.0円/kg | 45,936円 |
| 段ボール | 850kg   | 16.0円/kg | 14,960円 |
| 紙パック | 20kg    | 6.0円/kg  | 132円    |
| 合計   |         |          | 85,338円 |

## ◎毎月の友引は事前相談

お葬式の費用に関する漠然とした不安を抱く方は、多くいらっしゃいます。  
専門のスタッフが、そういった不安を取り除くために事前相談を  
受け付けております。お気軽にご連絡ください。



お客様の要望



ご相談



お見積り作成

(有)樋口造花店

☎ (0269) 62-2677



葬儀・お通夜・法要・お斎会場

セビアホール樋口

有料広告

# 9月 ぐらしのカレンダー

⑨ 人権

にこにこと みんなで 笑おうよ

| 20<br>日 | 19<br>土              | 18<br>金 | 17<br>木      | 16<br>水     | 15<br>火             | 14<br>月 | 13<br>日 | 12<br>土 | 11<br>金 | 10<br>木 | 9<br>水 | 8<br>火 | 7<br>月 | 6<br>日 |
|---------|----------------------|---------|--------------|-------------|---------------------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|
|         | 木島平サマーノルディック大会（～22日） |         | 学校運営協議会 15時～ | 民生児童員協議会定例会 | 議会9月定例会閉会日<br>広報配布日 |         |         |         |         |         |        |        |        |        |

## すこやか子育てカレンダー

【8月20日(木)～9月19日(土)】

### 予防接種

受付：13:00～13:15

場所：保健センター

●水痘・B型肝炎・ロタウイルス

：8月24日(月)

●日本脳炎1期初回1回目

：9月3日(木)

●日本脳炎1期初回2回目・1期追加

：9月17日(木)

### 乳幼児健診

日にち：9月9日(水)

受付：13:00～13:30

場所：保健センター

対象：令和5年7・8月<sup>うまれ</sup>生

令和6年7・8月生

令和7年1・2・8・9月生

令和8年1・2・4・5月生

### BCG 予防接種

日にち：9月10日(木)

場所：木島平診療所

受付：11:30～

対象：令和8年2月<sup>うまれ</sup>生

### おひさま広場

子育て中の保護者同士の交流・ふれあいの場として、地域の子育て家庭に、おひさま保育園プレイルームを開放します。

また、ベビー・子ども用品のリユースも行っています。

日時：保育園の開所している(月)～(金)

9:00～11:30

場所：おひさま保育園プレイルーム

### おひさま教室

●8月25日(火) 10:15～

「かおり先生の食育教室」

おひさま保育園のメニューなどを参考にした離乳食を紹介します。離乳食の相談にも応じます。

●9月3日(木) 9:15～

「幼児安全救命講習」(申込制)

万一の事故に備えた対応を学びましょう。参加費無料です。

●9月8日(火) 9:45～

「親子ふれあい遊び(製作)」

親子で季節の製作を楽しみます。

●9月15日(火) 9:45～

「歯科衛生士さんのお話を聞こう」

乳幼児期のお口の健康についてお話します。

### 7月の出動件数(岳北消防本部)

つなげよう 防火のバトン 火災ゼロ

| 市町村  | 火災 | 救助 | 救急  | 市町村   | 火災 | 救助 | 救急  | 市町村  | 火災 | 救助 | 救急  |
|------|----|----|-----|-------|----|----|-----|------|----|----|-----|
| 木島平村 | 0件 | 1件 | 31件 | 野沢温泉村 | 0件 | 0件 | 18件 | その他  | 0件 | 0件 | 6件  |
| 飯山市  | 0  | 2  | 157 | 栄村    | 0  | 0  | 18  | 《合計》 | 0  | 3  | 230 |

# 令和8年6月定例会一般質問

6月4日、5日に行った一般質問では、8人の議員が質問しました。

また、傍聴者は延べ5人でした。「一般質問」は、各議員の質問や提案等により、執行機関の見解や考え方を明らかにするもので、大切な「政策論争の場」です。

なお、次ページからの一般質問の要旨は、質問者自身でまとめています。

一般質問の会議録は、各議員のページにあるQRコードからご覧いただけます。



議会

No. 282



|                    |                                                                                        |
|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 1<br>ゆもと<br>湯本 直木  | ① 堆肥センターの長寿命化計画の見直しは<br>② 第7次総合振興計画の重点プロジェクトの実施状況は<br>③ 園児の主食持参の見直しのその後は               |
| 2<br>やまもと<br>山本 隆樹 | ① 地域公共交通について<br>② 「住みたい田舎」更なる取組みを                                                      |
| 3<br>まるやま<br>丸山 邦久 | ① 観光ビジョンの策定とその後の進捗について<br>② 渇水対策について<br>③ 地域おこし協力隊の定住率について<br>④ 空き家・空き地取得者に対する条例制定について |
| 4<br>えだ<br>江田 宏子   | ① 学校・保育園の給食について<br>② 高齢者福祉の法改正による影響と村の施策について<br>③ ファームス木島平の再整備方針について                   |
| 5<br>ゆもと<br>湯本 行浩  | ① 村におけるハラスメント防止と適正な組織運営について<br>② 人口減少を見据えた今後の村づくりについて                                  |
| 6<br>やまざき<br>山崎 栄喜 | ① 道の駅再整備について<br>② 集落の集会施設の改修等に対する補助について<br>③ ごみ袋の記名廃止について<br>④ 生涯学習の推進について             |
| 7<br>やまうら<br>山浦 登  | ① 一般会計予算編成の疑問点を問う<br>② 中東戦争による物資不足、物価高騰対策について<br>③ 予備自衛官等兼業特例法について                     |
| 8<br>せき<br>関 達夫    | ① 憲法公布80年改正は村民の納得する説明が大事<br>② 生活環境保全のコストはどうあるべきか<br>③ 奨学金貸付制度は誰の為か                     |

議会に対するご意見  
をお聞かせください。

電話

☎0269 (82) 3111  
(内線170)

E-mail

gikai@vill.kijimadaira.lg.jp

発行：木島平村議会  
編集：議会だより編集委員会



## 敷かれたレールの上だけを進むのではなく 臨機応変に柔軟な対応を

湯本 直木 議員



一般質問会議録

堆肥センターの長寿命化の見直しはしないのか

質問

今年度予算で堆肥センターの長寿命化計画に総額1億4586万円が計上されている。これの検討委員会を堆肥利用者アンケートの結果を踏まえたうえで、令和8年9月を目標に進めるとの回答があったが、アンケートは実施したのか、その後の進捗状況は。

産業課長

5月下旬に対象者へ発送した。実施時期が遅れたことについてはお詫び申し上げる。

再質問

今後のスケジュールは。

産業課長

7月中には取りまとめたい。

再々質問

結果についての公表は。

産業課長

公表については現段階では予定していないが、その内容について議会の皆様とは情報を共有させていただきたいと考えている。

質問

令和10年度を目標に、堆肥センターの次の計画について村の考え方を示したいとの事だが、次の方向を決めるのに2年も必要なのか。

村長

新しい施設については、用地の選定、処理方法の選定、概算事業費の把握、補助金等の財源確保など、多くの検討事項があることと、地域との合意形成が大前提になるので、令和10年度を目途に整備方針を示すこととしている。

第7次総合振興計画の重点プロジェクトの実施状況は

質問

今回の計画への取組みとして、特に力を入れて分野横断的に取り組む4つのテーマを重点プロジェクトとして設定し、重点的に推進するように計画がされているが、村長の現段階での体感と評価は。

村長

第7次の総合振興計画に掲げる基本目標「多様な産業を活かす、活力を生み出す」についての質問だが、

農業、観光、商工業の本村の基幹産業を相互に連携させながら、地域経済の活性化と持続可能な村づくりを進めることを目指している。

村は人口減少や担い手不足、物価高騰など厳しい課題がある一方で、本村の自然環境や農産物、観光資源に対する評価や期待は高く、地域資源を生かした取組みをさらに発展させていく必要があると感じている。

園児の主食持参の見直しとその後は

質問

12月議会で年度末までにはアンケート調査を実施するとの答弁があったがアンケート調査は実施したのか。

村長

保護者に対してのアンケートは、3月に実施している。対象者は95人、回答率は69・5%。

「主食持参に負担を感じている」が45・5%、「負担に感じていない」が40・9%、「有料になると希望しない」が75・8%となった。

主食費の試算は無償提供した場合、園児一人当たり年間の費用が約

1万4千円と見込んでいる。総額で80万円ほどになる。このアンケートの結果から、無償での主食提供を希望する割合が多いこと、保護者の負担軽減、持参することによって食中毒などの衛生面や食育などの観点から、来年度、無償での主食提供について検討を進めたいと考えている。

最後に

来年度から実施をしていく方向で話が進んでいるようだが、保育園の受け入れ対応を充実させるということと、村が常々推し進めている木島平型教育のスタートの地点での優位性を図り、ひいては村への移住定住政策の促進の一環になる、そこにつながることも考えられる。

併せて、近年園児の人数が激減している中で、職員の適正配置についても議論がある。

ある意味、雇用の場の確保につながるものも考えられるので、これについては前向きに実施をするということなので、ぜひ実施をして効果を得ていただきたい。



## 地域公共交通は地方創生の基盤

山本 隆樹 議員



一般質問会記録

### 地域公共交通について

質問

木島平村の地域公共交通であるデマンド交通「ふう太号」及びシャトル便の現状と課題は。

建設課長

村の公共交通として認知度も上がり、令和7年度のデマンド交通の利用者は5263人で、前年対比110%、シャトル便の利用者は5472人で前年対比122%と年々増加している。

課題として、物価上昇に伴う人件費や燃料等の高騰もあり、委託料が増加している。

運行本数の適正化や運営効率の向上によるコストの圧縮等の検討とその他、多様な交通ニーズに 대응していくことが課題だと考えている。

質問

飯山市では、地域住民及び観光客の移動手段の確保と利便性向上を目的とした「いいやま相乗りタクシー」の実証実験を実施し、令和8年10月からの本格運行が決定。運行地域として飯山市、野沢温泉村、木島平村に設定することと

なる。

「いいやま相乗りタクシー」の概要、また木島平村デマンド交通「ふう太号」との兼ね合いは。

建設課長

飯山市は、高齢者等交通弱者の移動の自由確保と経済負担軽減、観光二次交通、交通空白地における効率的な運行等を目的に「いいやま相乗りタクシー事業」を実施する。

一般市民の利用者は、相乗りが発生すると人数や距離など条件によるが20%から30%の割引になるため、交通費の軽減につながる。

また、実施エリアとして木島平村の7か所（木島平クリニック、木島平診療所、農林高校、道の駅ファームス木島平、木島平観光交流センター、「The きじまスノーパーク、スノーリゾートロマンスの神様」が目的の地となっている。

木島平村の方が利用する場合に、目的の地から、設定されている目的の地までは利用できる。

「いいやま相乗りタクシー」はあくまでもタクシーであり、村のデマンド交通との兼ね合いはない。

質問

村の持続可能な公共交通の進め方は。

建設課長

既存交通のデマンド交通、シャトル便等の利用が増加している部分の検証を行い、近隣市町村との連携や新たな移動手段であるライドシェアや相乗りタクシーについて、村の公共交通会議で、関係団体と引き続き協議の検討を続けていきたい。

「住みたい田舎」更なる取組みを

質問

宝島社発行の雑誌「田舎暮らしの本」の中の住みたい田舎ベストランキングで、木島平村は常に村の部門として上位にランクし続けている。

受入れ側の対応として耕作放棄地を活用した田畑のオーナー制度の取組みはできないか。

産業課長

畑の活用については、管理面で難しい。農業体験や農村交流への関心は高まっており、既存の水田オーナー制度の拡充など、本村の実情に合った形で関係人口の拡大につながる。

る制度の拡充など、本村の実情に合った形で関係人口の拡大につながる取組みを研究していく。

質問

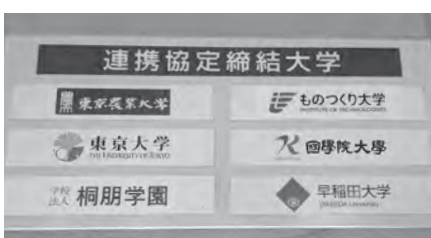
更なる連携協定締結大学との交流を。

村長

大学との連携協定による自治体側のメリットは、大学が持つ知識や専門性を活用することができる。大学側は最新の研究成果を持っており、特定の分野における知識が豊富。これらを自治体が活用することで、地域の課題解決に向けた新たな視点や解決に向けたヒントを得ることができる。より効果的な政策立案や施策の実施が可能になる。

今後とも、

大学との連携により、地域の子どもたちの教育面や地域との連携、継続的な交流、活性化につなげていくよう進めて行きたい。



村が連携協定を結んでいる大学



## 条例は、法律の規定にない事項を補うための 地方自治体が定めるルールです。

丸山 邦久 議員



一般質問会議録

### 観光ビジョンの策定と その後の進捗について

質問

村は、令和8年2月に観光ビジョン「暮らしまると、うまい村。木島平」を策定した。その後、今日まで動きが見えない。2月から今までの行政の取組みと今後のスケジュールを示してほしい。

産業課長

観光ビジョンは、3月10日に議会に説明し、3月23日までパブリックコメントを実施した。

現在は観光ビジョンに基づく具体的な行動計画（アクションプラン）の策定を9月末を目標に進めている。

村民に対する周知を行ってこなかった。お詫びし、今後ふう太ネット等を活用し周知を図っていききたい。

質問

「鉄は熱いうちに打て」という。ビジョン策定から8か月では時間がかかり過ぎではないか。

産業課長

ご指摘を踏まえ、前倒しをできるように進めてまいります。

### 渇水対策の今後は

質問

今年は降雪量が少なく、今後の降雨量によっては水不足になる可能性が高い。昨年の9月議会でも取り上げたが、この9か月間にどのような検討をしたか説明を求める。

村長

特に渇水が懸念される下中村地区と大塚沖地区を対象に検討を進めてきた。その結果、既存排水路から用水をポンプアップする方法が最も現実的かつ効果的であるとの結論に至っている。

下中村地区の関係者へ検討結果を説明し、理解をいただいた。

大塚沖地区は、国の「水土里ビジョン」を活用し、施設維持管理計画を策定する中で揚水ポンプの機能強化やパイプラインの複線化を検討していくよう働きかけている。

質問

農業者は毎年渇水を心配している。いつまでに実現するという目途はあるか。

産業課長

下中村地区は、受益者の合意形成ができ次第、事業化に向けた検討を進めていきたい。

大塚沖地区は水土里ビジョンの計画策定期間が令和9年度までになっている。この2年間で計画を練って、事業化に向けた検討に入りたい。



子孫にこの景色を伝えるために、水の確保は必須条件です。

### 空き家・空き地取得者に対する 条例制定について

質問

本村でも空き地や空き家を取得

する外国人が増えている。

国の制度の違い・文化の違い・習慣の違いによってトラブルに発展しているケースがあると聞いている。

権利と義務を明確にしてルール化する、所有者管理条例を作っていく必要があると考えている。村にそのような考えはあるか。

産業企画室長

相互理解の上、この地域のルールを守ってもらう仕組みづくりは、非常に重要であると考えている。

現在は条例を制定するのではなく、今ある仕組みにいかにして実効性を持たせることが最優先課題だと考えている。

質問

ルールというのは先に作っておくべきだと考えるが、村長の考えはどうか。

村長

全てを網羅した条例の制定は難しい。

このほか地域おこし協力隊の定住率の低さについて質問しました。



## 未来を見据え 誰もが心豊かに暮らせる村づくりを

江田 宏子 議員



一般質問会議録

地元食材と村の独自支援で  
安全で満足感のある給食の継続を

### 質問

- ① 地元農産物の供給体制と出荷者の拡大は。
- ② 保育園給食での地元農産物の活用と供給体制は。
- ③ 国・県からの交付金による無償化と物価高騰下での村独自の支援や取組みは。
- ④ 食の安全への考え方は。

### 産業課長

① 農業振興公社との連携で、集落支援員による集荷体制を整備。  
地元農産物の利用拡大を進める。

### 子育て支援課長

- ① 高齢化による出荷者の減少は深刻な課題。栄養教諭や振興公社と相談し、対応を研究したい。
- ② 米は全量地元産、きのこや季節の野菜等を活用。生産者が直接搬入している。「給食応援隊」のような取組みも研究したい。
- ③ 今後も物価高騰分を保護者負担に求めず、給食の質を低下させない支援の継続が重要と考える。
- ④ 村内・県内・国内産を優先し、安全基準を満たした食材を使用。加



移動支援に欠かせないデマンドバス

工食品も国産を優先・無添加を指定。子どもの健康を守るため、食品の安全性は極めて重要と認識。  
高齢者が安心して暮らし活躍できる地域に

### 質問

- ① 介護制度の見直しによる影響と、「介護人材の確保」等、現状の認識と見通しは。
- ② 一人暮らし高齢者や身寄りのない方への支援や、地域での支え合いの仕組みづくりは。

### 民生課長

① 法改正は、今後の状況を注視し、情報収集と課題整理を進める。  
介護人材の確保は喫緊の課題。  
国・県の情報収集に努め、課題解決に向けた対策に取り組む。

② 見守りや買い物・移動支援などを継続するとともに、地域包括支援センターを中心に対応していく。  
交通や住まいなど、関係部署との連携で、高齢者が安心して暮らせる体制づくりを進める。  
シルバー人材センターやボランティア活動などの活用で、高齢者の社会参加や活躍できる機会づくりを支援していく。

ファームス木島平は  
地域の未来を育む拠点に

### 質問

- ① 今後、どのような役割を担う施設として整備していくか。
- ② 収支だけでは量れない役割もある。「経済効果」や「地域への波及効果」など、現在の評価と今後の見込みは。
- ③ 現在の再整備方針で、ファームスに期待される「地域経済循環」「関係人口創出」「地域のにぎわ

い」「村民の居場所」などの機能を十分達成できると考えているか。  
④ 「地域づくり」や「皆で育てる道の駅」という視点で、村民参加型の構想づくりを進める考えは。

### 村長

① 農業振興や地域交流の拠点として、また、木島平ブランドのショーケース機能として、役割や位置づけを明確にしたい。

### 産業企画室長

- ② 農産物販売や飲食を通じた販路確保や所得向上、村外者の来訪機会の増、地域のにぎわい創出などが挙げられる。今後は、現在進めているブランド再構築の中で、より検討を進めたい。
- ③ 達成するには施設を整備するだけでなく、運営方法や地域との連携が重要。財源や既存施設の活用など将来的な観点から整備していくことを検討したい。

### 村長

④ 地域に必要なとされる施設とするため、事業者や利用者、地域住民など幅広い意見を取り入れていく。現在進めているブランド再構築事業の中で、村民の皆さんに幅広く意見をいただく場を設けていきたい。



## 安心して暮らし続けられる村を目指して

湯本 行浩 議員



一般質問会議録

### 村におけるハラスメント防止と適正な組織運営

質問

職場におけるハラスメントやコンプライアンスは、個人の尊厳や安心して働ける環境だけでなく、組織への信頼や行政サービスの質にも関わる重要な課題である。

村職員に対する防止体制や相談体制、研修の実施状況、相談事例への対応、今後の課題や体制整備について。

また、委託先や指定管理者など村と関わる事業者への対応や、地域全体への意識啓発についての考えは。

総務課長

村では令和3年にハラスメント防止要綱を制定し、相談窓口の設置や職員研修を実施している。近年は外部講師によるハラスメント・コンプライアンス研修を毎年または隔年で行い、相談窓口は総務課総務係が担当している。

ここ数年の相談件数は数件で、双方への面談など適切に対応し、その後の再発は確認されていない。職員への理解は継続的な研修や人

事評価制度における上司との面談を通じて深め、管理職は日頃から職員の体調や変化に気を配り、相談しやすい職場づくりを求めている。

今後はカスタマーハラスメントへの対応が課題であり、対応マニュアルの整備や相談体制の充実を進める。委託先や指定管理者については各組織での対応を基本としている。

村民に対しては広報などを通じてハラスメント防止やコンプライアンスの啓発を進めていく。

### 人口減少を見据えた今後の村づくり

質問

人口減少と少子高齢化が進む中、人口増加だけでなく人口減少を前提とした持続可能な村づくりが重要である。

人口の見通しや地域への影響、行政サービスや集落維持、除雪体制、空き家・移住定住対策、農業・観光振興など今後の方向性は。

村長

人口は推計を上回るペースで減少しており、少子化対策を最重要課題として取り組む一方、人口減少がそのまま村の衰退につながらないように

施策を進める。

人口減少により、地域行事や集落活動の維持、担い手不足、上下水道や保険制度の維持などが課題になると認識しており、人口規模に見合ったインフラ整備や業務の効率化を進めながら、生活の質の向上につながる施策を重視する。

農業では新規就農者支援やスマート農業、ブランド化や販路拡大、農業体験による交流人口・関係人口の創出を進める。

観光では自然や農村景観、スキー場などの地域資源を生かした体験型観光やグリーンシーズンの誘客、情報発信の強化に取り組み、地域経済の活性化を図る。

総務課長

集落ごとに状況が異なることから、今年度実態調査を実施し、地域ごとの課題を把握したうえで、住民とともに実情に応じた支援策を検討していく。

建設課長

除雪は20人体制で実施しており、新規オペレーターの育成や除雪機械の計画的な更新を進めている。

高齢者世帯への支援や地域で支え合う組織づくりの検討を進めるとと

もに、将来的には官民連携や広域連携も視野に、現在の除雪水準の維持に努める。

産業企画室長

空き家バンクやワンストップ窓口の設置により、この2年間で28世帯49人が移住した一方、空き家登録や賃貸住宅不足が課題である。

移住前後の生活のギャップを減らし、地域と移住者が互いに理解しながら定住できるよう、コーディネート機能を強化していく。

産業課長

今後は、村の暮らしや農村景観など地域資源を生かした誘客と関係人口の創出に努める。



安心して暮らし続けられる村に



## 村民に寄り添った村政の展開を！

山崎 栄喜 議員



一般質問会議録

どうなる、道の駅ファームス木島平

質問

道の駅の現状と今後の方向性は。

村長

現施設の一部を解体するとともに、残された施設の一部を機能転換して、小規模な施設整備を行った上で、今後の事情に合わせて段階的に整備する。

質問

木島平村の米や野菜などを使用した加工施設を併設する方が、道の駅の魅力アップ、雇用の創出、特産品の開発が図られる。

指定管理者から売り上げに応じた納付金を徴収することとし、民間事業者から広く意見提案を求め、市場性の有無やアイデア等を把握するサウンディング調査、複数の候補者から具体的な企画や提案を募り、最も優れた提案者を採用するプロポーザルで運営事業者を募集できないか。

村長

設備投資や衛生管理、人材確保、採算性などの課題も伴うため、施設整備の必要性や運営主体、事業採算性、継続性などを十分に見極める必要がある。今後、ブランド再構築事業の中で、道の駅に段階的に取り込む機能に加えるか検討していきたい。



道の駅ファームス木島平の全景

集落の集会施設改修に補助を

質問

飯山市では、各区が行う集会施設の屋根・外壁等の修繕、照明器具等の改修、LAN整備、冷暖房

設備等に補助金を交付している。本村でも、補助制度の創設を。

建設課長

各区から要望が多くあれば検討する。

ゴミ袋記名廃止を

質問

個人情報保護のため、廃止できないか。

建設課長

5年前の調査で記名を求めているのは県内8市町村。今後、住民の意見を踏まえ、適正排出の確保やゴミの減量の推進効果と氏名以外の代替案を含めて検討する。

生涯学習の推進を

質問

村は、生涯学習計画を策定し、一人一花、一人一役、一人一ボランティア、一人一スポーツ、一人一趣味という5つのキャッチフレーズのもとに生涯学習を推進してきた。

生涯学習計画を策定してから25

年ほど経ち、世の中も大きく変化しているが、計画の見直しを行っているか。

生涯学習課長

平成29年4月に木島平村教育大綱を策定し、この中に生涯学習に関する計画について記述している。

また、教育振興計画の施策の展開に務めるとともに、新たな時代に対応した学習機会の提供など、活力ある村づくりにつなげていきたい。

質問

近年、スポーツや芸術などへの参加者が減少している。行政でも何か対策を。

生涯学習課長

①体験と交流の場の創出として、これまで関心のなかった層や定年退職を迎えたシニア層、子育て世代や移住者などが、気軽に活動に触れられるきっかけづくりとなるイベントを計画している。

②世代間交流と村民スポーツフェスティバルを開催する。小学校のふれあい体験活動では、ゲートボール、和紙作り、大工体験などを行う。



## 公務員の「予備自衛官等兼業特例法」に 対する判断はどうか？

山浦 登 議員



一般質問会議録

物価高騰から  
村民生活をどう守るか

質問

中東情勢の影響による村民の苦しい実情を把握しているか。

村長

特に価格の調査等したわけではないが、物流コストや生活用品、食料品への価格転嫁により、生活に大きく影響している。村民応援券ということで対策を行っている最中であるので、その後の対策は、国の重点交付金等を併せて考えていく。

質問

国や県に関連の対策を求めることはできないか。

村長

昨年度から物価対策として、物価高騰対応の地方創生臨時交付金を交付して生活の支援をしている。今、国会では令和8年度の補正予算によるガソリンや電気代の補助が柱の自由度の高い物価高騰対応重点地域支援地方臨時交付金が審議されている。それらを財源として村民生活支援策を検討していきたい。

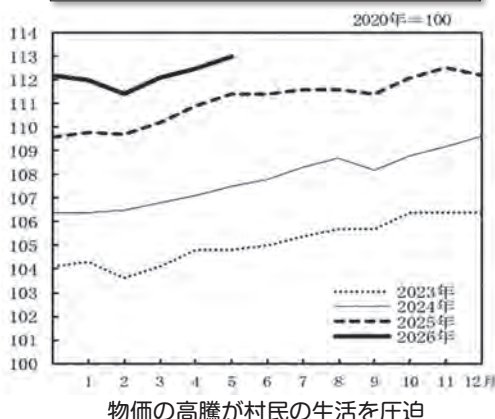
質問

今回の物価高騰が従来と異なる点は、単に物の値段が高いということだけではなく、資材が不足しているということで、より深刻である。財政調整基金等で村民支援ができないか。

村長

村民応援券ということなので対策を行っている最中であるが、その後の対策については国の重点交付金等を併せて考えていきたい。

生鮮食品を除く総合指数の動き



出典：総務省統計局  
「2020年基準消費者物価指数  
全国2026年5月分」

予備自衛官等兼業法を  
どう考えるか

質問

政府が国会へ提出した「予備自衛官等兼業特例法」が衆議院安全保障委員会で審議され、可決された。

この法案の問題点は、訓練のために必要な任命権者の許可が1回だけで済む。訓練期間中の職員の職務専念義務が免除される。年5日または30日の訓練で有事や災害で招集され、後方支援や警備も行うとしている。その法案の背景は、軍拡政策により自衛隊の慢性的な隊員不足解消と予備自衛官の安定的な確保が目的である。応募は本人の志願となっているが、隊員不足解消のため、公務員から民間団体、さらに徴兵制へとつながるのではと懸念されている。村の自治に重大な影響をもたらすこの法案をどのように判断されるのか。

村長

今回の改正は、本人の意思、希望である。これまでも大規模災害に際しては、他の職員がカバーをしなから職員の派遣等を行ってきた。そも

そも、一朝有事の際は、地方自治体の通常の行政が行われる場合と場面が違うのかなと考えている。

教育長

法改正によって、地方自治の本旨や教育委員会が持つ職員の任命権、管理権が不当に制限されるものであってはいけないと考えている。

質問

自治労（自治体労働者の労働組合）は、国の防衛政策に基づく防衛省の組織的都合によって、公務員の服務と労働環境を歪める本法案に断固反対と表明。私も本人の意思とはいえ、自衛隊という特殊な軍事的組織に村職員が関わることは賛成できない。心情的にも信頼している職員の皆さんに危険が及ぶことに絶対反対する。

村長

国民の生命と財産を守るのが国の大きな責務であり、一朝有事の際に公務員だからそうでないからという区分けはないだろうと考える。

このほか

一般会計予算編成の疑問点について質問しました。



## 憲法改正は必要か、 内容をみんなは理解しているか

関 達夫 議員



一般質問会議録

憲法公布80年の今年は改正をしなくてはならない時なのか

### 質問

高市総理は先の選挙の結果を得て憲法改正に意欲を示している、国防予算は米国の要求がGDP比で2%、10兆円となっている。どこまで増額するのか、専守防衛の為だけなのか、これは近隣国に対して脅威と受け取られる。また、武器も輸出できるようになり、非戦国としての誇りはどうしてしまったのか、憲法は戦前の反省を生かし、国家の恣意的な権力の濫用を国民の手で縛るものであると理解する。改憲論が活発になり、国民投票が行われようとした時の各自判断はどうなるのか、大丈夫か、考えの準備は必要である。

①平和の象徴と言われる憲法だが、「9条の改正」についてどのように考えるか。

②国民投票の判断材料をどう提供するか。

村長

①防衛の定義、自衛隊の位置づけが

曖昧だ、改正の必要性については他に方法があるのかどうかによる。

②仮の話として一人一人が国民の立場で判断すべきこと、判断材料は提供するべきでないと考える。

### 生活環境保全コストは適正に

#### 質問

八潮市では下水道に起因する大規模な道路陥没事故が起きたが、当村は大丈夫か。令和6年度村の下水道事業の決算分析によると、浄化センターの長寿命化を図るため、設備更新工事を優先的に進めており管渠更新は無しとの事。また上下水道の料金は管理運営上の貴重な財源であり、利用者から確実に公正に徴収されなければならない。重要なインフラだからである。

①下水道管渠は使用開始から30年経過しているが、老朽化の状況や整備度は。

②上下水道使用料の未収金状況は。

③現在基本13ミリのパイプ、20mの使用で月額8074円で、近隣市村と比較しても同額程度で

ある。人口減少、戸数減少で今後徴収料金が少なくなる。村の一般会計からの繰り入れも多額である。今後使用料金の値上げはあるのか。

④農業集落排水事業の対象者の減少で、経営分析では大きな赤字となっている。今後の事業運営の考えは。

#### 建設課長

①管渠延長78・2kmの内95%は耐用年数50年の管材を使用し老朽化に至っていない。5年ごとの点検が課され、実施しており、適正である。

②4月30日で、8件・108万円ほどとなっている。金額の多い滞納者については誓約書を交わし、一定額の納入をいただいている。滞納者が出ないよう努める。

③令和2年に



下水道浄化センター

改定をしたが、諸物価の値上り、維持管理費の増加などを踏まえ検討したいと考えている。

④利用者の動向を踏まえ、別の処理方法も視野に検討したい。料金については村内同額とする。

### 奨学金貸付制度は誰の為か

#### 質問

村の奨学金貸付制度は、子どもたちに学ぶ機会と経済的な支援を行うことを目的としている。しかし、この貸付の条項、内容、貸出審査に極めて不備がある。ことお金に関しては貸す側、借りる側に高い意識付けが求められるものであるが欠けている。

この奨学金貸付制度は廃止し、厳しい条件を付してでも給付型の奨学金制度として実施し学ぶ機会を支援しないか。

#### 村長

難しいと思う、生活の援助費となるもので、村民の皆さんの理解は得にくい。奨学金の返還に対して一部村が支援する制度もある。

## 議員報酬改定に向けた要望書を提出しました



7月7日、勝山議長が日墓村長へ議員報酬改定に向けた要望を手渡しました。村議会では令和5年の選挙で初の欠員が生じるなど、議員のなり手不足が課題となっています。議会の活性化や持続可能な村づくりには多様な人材の参画が不可欠です。なり手不足解消のひとつとして、30年以上据え置かれている報酬の改定を求めています。全国町村議会議長会の議員報酬の金額の見直し方法に基づき、議員の月額報酬を20万円とするよう要望しました。

## 次回定例会の開催予定

### 9月議会定例会 ※現時点での予定です。

開 会 日 8月27日 (木)  
一般質問① 9月 2日 (水)  
一般質問② 9月 3日 (木)  
閉 会 日 9月15日 (火)

### 請願・陳情の受付締切日

8月12日 (水) 午後5時  
議会事務局へ直接お持ちいただき、事務局員に説明をお願いします。



## 定例会・臨時会の会議録は、 どなたでもご覧いただけます

会議録は、定例会・臨時会の本会議記録を載せています。  
次の場所・方法で閲覧できます。

- 役場2階の議会事務局での閲覧（平日午前8:30～午後5:15）
- 村公式ウェブサイトに掲載

**木島平村** で検索して、次のように進んでください。

公式ウェブサイト（トップページ下段）の

**木島平村議会** ▶ **会議録**

※3月定例会会議録は、現在作成中のため次回定例会までに掲載予定です。

## 議会だより 編集委員

委員長 江田 宏子  
副委員長 山本 隆樹  
委 員 山浦 登  
関 達夫  
湯本 直木  
湯本 行浩



ちょっと  
いっぶん

議員の  
ひとりごと

議員になって7年。当初、人前で話すことが苦手で緊張のあまり声が震えた。思案の末、飯山正受庵での座禅会に参加することにした。呼吸の際、特に吐く時、意識を集中すると不安が払拭すると指導され、実践すると回を重ねることに気持ちが落ち着いてきた。

50余年前、夜学へ通い国会衆議院でエレベーターボーイをした時のことである。当時は国会の団十郎の異名をとる佐藤栄作総理の時代であった。同僚7人のうちの一人の先輩から「議員が乗ってきた時、御苦労様と言うように」と言われ従った。数日後、「国会議員への挨拶としては不適切」とのこと係長より中止の指示が出された。

たかが挨拶とはいえ、人との会話や発言は、時と場合、相手によつては誤解や不快感をもたらす。特に議会での議員の一般質問や発言は重い。過去の経験を心に留め、落ち着いた「節度ある発言・道理ある提案」に心がけている。

山浦 記

# 村内全域の農地の利用状況調査 (農地パトロール)を実施します

## 農地利用状況調査 (農地パトロール)

8月～11月

農地法に基づき、農業委員及び農地利用最適化推進委員による、利用状況調査（農地パトロール）を実施します。この調査は、遊休農地の把握と発生防止、農地の無断転用防止等を図り、農地の確保と有効利用の促進を目的としています。調査のために農地に立ち入る場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。

農地パトロールで、1年以上にわたって耕作されずに草刈りなどの維持管理もされていないと見受けられる農地や、周辺農地と比べて著しく低利用の遊休農地については、利用意向調査の対象になります。

## 利用意向調査

12月～1月

農地パトロールの結果に基づき、遊休農地の所有者に対し、今後の農地の利用について意向確認をします。

この調査で農地中間管理機構に貸し付けの意向を表明した場合は、一定の条件を満たす農地に限り、長野県農業開発公社が借受者との調整を行います。また、再生が困難と判断される農地については、非農地判断を行うなど適切な農地利用に向けて対応します。「山林・原野化している土地」などは、所有者の意向を確認しながら、計画的に非農地決定を進め、農地の適正管理を促します。

## 農地を所有している方へのお願い

年間を通じて随時

農地は1度耕作をやめて数年経つと、原形を失うほどに荒れてしまいます。それを耕作できる状態に戻すには、大変な手間と労力がかかります。

農地の適正な管理を怠ると、雑草の繁茂による害虫・鳥獣害の温床となるだけでなく、不法投棄や火災等の発生源になるなど、近隣の農業者や周辺住民に悪影響を及ぼす可能性があります。このため、草刈りや耕起などにより、いつでも耕作可能な状態にしておきましょう。

## 離農・規模縮小の際には

離農・規模縮小により使わなくなる農地を次の農業者に引き継ぐために農業委員会がサポートします。

- 次の農業者へ農地をあっせんします。
- 農地中間管理機構への貸付けや売買に関する手続きの支援をします。

また、農地の保全が困難になった場合は、早めに地元の農業委員・農地利用最適化推進委員または村農業振興公社へご相談ください。



農業委員会だより

No. 74

発行：木島平村農業委員会  
編集：農業委員会だより  
編集委員会



## 農地の違反転用

～農地を農地以外に利用するには手続きが必要です～

### 農地転用とは…

農地に住宅や農業用施設の建物等を建てたり、資材置き場や駐車場、建設残土の捨て場等にしたりするなど、農地を農地以外のものにすることです。

農地を農地以外のものにする場合には、農地法の許可申請の手続きが必要です。

### 手続きをせずに無断で農地転用すると…

農地法違反となり、農地の所有者を含め違反転用者には厳しい措置がとられます。工事の中止や原状回復の命令が出されることがあります。

また、3年以下の拘禁刑または300万円以下（法人は1億円以下）の罰金を科せられる場合があります。

必ず転用前に農業委員会事務局へご相談ください。

## 全国農業新聞を購読してみませんか！

### ◆全国農業新聞とは

全国農業新聞は、農業者の公的代表機関である農業委員会ネットワークが発行する週刊の農業総合専門紙です。最近の農業及び農政の現状がよくわかり、農業者の経営とくらしに役立つ情報を、毎週金曜日にお届けします。



### ◆内容等

- 先進技術、新製品、新品種をいち早く紹介
- 暮らしと経営に役立つ情報を提供
- 農政・農業・農村の動きを分かりやすく解説
- 地域発の話題や若者や女性農業者などががんばる農業者を紹介

### ◆発行日、購読料

- 発行日 毎週金曜日（B3版オールカラー8頁）
- 購読料 月額900円（送料・税込）

### ◆申込み

農業委員会事務局まで

## 農業者年金 農業者だけが入れる年金、ご存じですか？

農業者年金は、農業者なら広く加入できる年金です。人生100年時代と言われますが、今後人生110年時代になっても、120年時代になっても、老後安心の制度となっています。

### 加入要件

次の3つを満たす方が加入できます。

- ① 20歳以上60歳未満
- ② 年間60日以上農業に従事
- ③ 国民年金第1号被保険者（自営で農業をされている方）

※加入にあたっては、別途「国民年金の付加年金（月額400円）」に加入が必要になります。

### 農業者年金の特長

- ① 将来の自分の年金を、自分で積み立てる制度です。保険料は月額2万円から6万7千円までの範囲で千円単位で選択できます。（全額社会保険料控除の対象）
- ② 加入脱退は自由です。いつでも再加入できます。
- ③ 年金は、一生涯支給されます。（終身年金）80歳前に亡くなられた場合は、死亡一時金が遺族に支給されます。

※35歳未満で要件を満たす方は、月額1万円から加入できるようになりました。

※60歳以上65歳未満の方も国民年金に任意加入していれば加入できます。

※国民年金基金や個人型確定拠出年金（iDeCo）と重複して加入することはできません。

詳しくは農業委員会事務局またはお近くのJAにお尋ねください。

# 生き活くわ 木島平

No. 603

誰もが暮らしやすい持続可能な村

「安心して子育てでき 誰もが学び続けられる」

世代を超えて学びと絆深める

## 生涯学習フェスティバル

初開催

7月20日、「生涯学習フェスティバル」が初めて開催されました。「大人も子どもも楽しむ、学びとつながり」をテーマに、村内で活動する様々なサークルや団体のうち20団体延べ200名が一堂に会し、世代を超えて知恵や特技を分かち合う、熱気あふれる1日となりました。

暮らしの知恵や  
特技を持ち寄り  
広がる交流の輪

今回のフェスティバルは、住民一人ひとりが主役となり、日頃の活動成果や趣味を地域に還元することを目的に企画しました。会場には多くの村民が集まり、普段は交わる機会の少ない異なる世代同士が、笑顔で言葉



を交わす姿が随所に見られました。

「つながり」の第一歩に  
今後の発展へ期待

参加した村民からは、「普

段関わりのない若い世代や子どもたちと、地域の暮らしの知恵を通して直接触れ合えて新鮮だった」「子どもから大人まで、みんなが一緒に主役になれる素晴らしいイベント」といった感動の声が寄せられました。



合唱団の迫力ある歌声



スポーツ団体も参加



夏を感じるフラダンス



郷むすび結の皆さんによる振る舞い



わくわくひろば あそびば

場となった今回の

フェスティバル。記念すべき第1回目の成功を機に、村のコミュニティ活性化の新たな起爆剤として、今後の継続的な開催と発展に大きな期待が寄せられています。



ハートフルアンサンブルの  
さわやかな音色が響きわたる



KIRIEの皆さんによるワークショップ



ダーニングの会ではキーホルダー作りが人気



フリーマーケットには多くの品々が並んだ



和敬会の大看板が目立つ

発行：木島平公民館  
編集：公民館報編集委員会  
住所：長野県下高井郡  
木島平村大字上木島1762  
TEL：0269（82）2041  
FAX：0269（82）4020  
E-mail：  
kouminkan@vill.kijimadaira.lg.jp

新潟の海で大冒険

小中学生58人が夏の思い出

木島平村青少年育成連絡協議会  
自然体験活動事業を開催！

小中学生を対象とした村青少年育成会連絡協議会（会長 土屋聖史さん 市之割）の夏季日帰り事業が7月4日に開催され、小中学生58名が新潟県の海岸線エリアを訪れました。参加した子どもたちは、「ヒスイ探し」や「バーベキュー」、「海水浴」に「釣り」といった多彩なプログラムを通じて、大自然の魅力を肌で感じながら異なる年齢間の交流を深めました。

一行が最初に訪れたのは、国内有数のヒスイ産地として知られる糸魚川市の親不知海岸。子どもたちは波打ち際にしゃがみ込み、「これがヒスイかな」「緑色の石を見つけた」などと声を掛け合いながら、夢中で石を拾い集めました。一見すると普通の石ころの中から「宝物」を探し出すワクワク感に、誰もが目を輝かせていました。



親不知ピアパーク（ヒスイ探し）で



全員が協力してのBBQ準備

昼食時には糸魚川市能生の荒崎キャンプ場へと移動し、待望のバーベキューが行われました。ここでは高学年の児童・生徒がリーダーシップを発揮。肉や野菜を率先して焼き、低学年の子どもたちに皿を配るなど、微笑ましい協力の光景が随所で見られました。青空の下、全員で囲んだ臨海での食事に、会場は終始にぎやかな笑い声が響いていました。

旅の締めくくりとなった能生海岸では、海水浴と釣りを体験。夏の太陽が照りつける中、子どもたちは勢いよく海へ飛び込み、水しぶきを上げて大はしゃぎ。一方で、釣り竿を握った時間では一転して真剣な表情に。海面をじっと見つめ、魚が引いた瞬間に「釣れた！」と歓声をあげる姿が見られ、周囲からは大きな拍手が送られていました。



釣れた瞬間には大きな歓声が



釣り体験では真剣な表情も

大きなケガもなく全行程を終え、参加した子どもたちからは「最高の夏の思い出になった」「またみんなで来たい」との声が聞かれました。同育成会関係者は「学年を越えて全員が準備から片付けまで協力し合えた。この経験を通じて子どもたちの絆がより一層深まったと感じる。」と手応えを語り、充実した一日に目を細めていました。

シニア学級

「せっく塾」

村外研修  
歴史編

7月1日のせっく塾教養セミナーは、「村外研修・歴史編」として「歴史文化が色づく街」松代町歴史探訪ツアーが実施されました。自然豊かな風景と歴史的な名所を巡るこの旅は、参加者にとって非常に充実した時間となりました。太平洋戦争末期に、日本軍が本土決戦の最後の拠点として山中に極秘に建設した巨大な地下軍事施設（地下壕）のうち、現在公開されている象山地下壕跡や、江戸時代後期の松代藩士で兵学者・朱子学者・思想家でもある佐久間象山を祀る象山神社、松代城跡など戦国時代のロマンを感じさせる史跡について、当日ガイドとして参加いただいた村文化財調査専門幹の樋口和雄さんの説明を聞きながら、当時の戦略や文化について深く理解することができ、また、バスでの移動により、塾生同士の交流を更に深めることができました。



象山神社入口で



象山地下壕見学



城の入口 太鼓門前橋で



樋口さんの説明に耳を傾ける

## こどもスポーツ教室①

### キックボクシングで心身鍛える

児童が爽快な汗、基本のパンチやキックに挑戦

「こどもスポーツ教室（キックボクシング）」が6月7日、木島平小学校で開催されました。今回は人気の「キックボクシング」をテーマに、多くの児童が参加。会場は終始、元気な掛け声と笑顔が溢れ、大賑わいとなりました。

当日は専門のインストラクターを講師に迎え、まずは入念なストレッチからスタート。こどもたちは少し緊張した様子を見せつつも、徐々に体をほぐしていききました。

指導が本格化すると、基本となる構え方やステップ、そしてパンチやキックのフォームに挑戦。「シュツ、シュツ」と息を吐きながらミットに向かって力強く拳を突き出すと、会場内には「パンツ！」と快い音が響き渡りました。

参加した児童からは、「初めてキックボクシングをやったけれど、ミットに当たったときがすごく気持ちよかったです。またやってみたい」と声を弾ませていました。

公民館の担当者は、「予想以上の多くの子どもたちが集まってもらい、活気ある教室になった。体を動かす楽しさを知ってもらっただけでなく、挨拶や礼儀作法、相手を思いやる気持ちも学べる良い機会になったのではないかな。今後も子どもたちが輝ける場を作っていきたい」と手応えを語っていました。



快い音が鳴り響く



礼儀作法等多くの事が学べた1日となった

## こどもスポーツ教室②

### 「ナイスショット!」緑の芝生に歓声

子どもたちにゴルフの楽しさを体験してもらおうと、公民館主催の「こどもスポーツ教室（キッズゴルフ）」が7月4日に屋内運動場（人工芝）で開催されました。会場には多くの小学生らが集まり、爽快なスイングと弾ける笑顔で賑わいました。

初心者も夢中! 基本から楽しく学ぶ

この教室は、子どもたちの体力向上と新しいスポーツへの関心を育む目的で企画されたもので、参加した子どもたちの多くは、指導者からゴルフクラブの握り方や正しいフォームの丁寧なレクチャーを受けると、すぐにコツを掴んだ様子を見せていました。

最初は空振りに悔しそうな表情を浮かべていた子どもたちも、快音を響かせてボールが遠くへ飛ぶと「やった!」「飛んだ!」と大喜び。周囲で見守る保護者や友達からも大きな拍手と歓声が送られていました。

地域で育む、子どもたちの笑顔

参加した児童の一人は、「難しかったけど、ボールがまっすぐ飛んだときがすごく嬉しかった。またやってみたい」と声を弾ませていました。

公民館の担当者は、「ゴルフを通じて体を動かす楽しさを知り、子どもたち同士の交流も深まったようで嬉しい。今後も地域で様々なスポーツに親しめる機会を作っていきたい」と語り、イベントは盛況のうちに幕を閉じました。



まっすぐに飛ぶ感覚が気持ち良い



時間が経つのを忘れるほど親子で熱中

## 人権推進室

### 人権同和教育懇談会を開催

部落解放同盟木島平村支部と木島平中学校職員、同校PTA役員、村教育委員会職員による懇談会が7月13日、木島平中学校で開催されました。参加者は「被差別部落に対するマイナスイメージ」や「同和教育に対する『寝た子を起こすな論』」をテーマにグループ討議を行い、差別解消に向けた教育や啓発のあり方について活発に意見を交換しました。

この懇談会は、同和教育への理解を深め、学校・家庭・地域・行政が連携して人権意識の高揚を図る目的で、小・中学校で毎年開催されているものです。

今回のグループ討議では、今なお根強く残る被差別部落への偏見やマイナスイメージをどのように払拭していくかが話し合われました。また、「触れなければ問題は起きない」とする、いわゆる「寝た子を起こすな論」に対し、正しい知識を伝えることが、かえって偏見の温存や新たな差別につながると指摘。正しい歴史認識と人権感覚を育む教育の重要性について、それぞれ

の立場から現状や課題が報告されました。

参加した学校関係者からは「子どもたちが差別に気づき、正しく行動できる力を育てるために、今後も地域や行政と連携しながら人権教育を推進していきたい」との声が聞かれました。



部落解放同盟木島平支部長 大崎 博さん



グループ討議では様々な意見が交わされた

# 図書館 だより

今月の一冊 木島平小学校教頭 佐々木清花

『わたし、このごろ おもうねん。わたしには「ええところ」なんか ひとつもないって。』自分の「いいところ」を見つけられずに思い悩む「わたし」。自分には、いいところなんて何もない。誰でも一度は感じたことのある悩みかもしれません。そんな時に思い出す言葉は、「自分をはかる“ものさし”」という言葉です。

世の中には数字で測れる物がたくさんあります。身長、体重、テストの点、50メートル走のタイム……。しかし、数字でははかれない「ええところ」は、もっともたくさんあります。優しさ、明るさ、元気さ、思いやりがある、気が利く、丁寧に見える、先を見通して行動できる……。挙げればきりがありません。この本を読んで、「私をはかる“ものさし”って何だろう。」「私のええところって何だろう。」と考えてみてほしいです。そして、自分の「ええところ」をたくさん見つけてほしいです。

さあ、「わたし」の「ええところ」は見つかったのでしょうか……。イラストも、とってもかわいいおすすめの一冊です。



『ええところ』

くすのき しげのり／作  
ふるしょう ようこ／絵

## 新着図書

新解きたくなる数学 (佐藤雅彦、他)、東大研究員がゼロから考えてみた「宇宙の常識」(澤田涼)、横山タカ子のつくりやすい手仕事レシピ (横山タカ子)、彼の空のユンカーズ (柊サナカ)、隣の畑は青々と (河崎秋子)、多類婚姻譚 (屈良ゆう)、めぐる糸 (永井紗耶子)、海のほとりのプラネット (義井優)、やさしいがつづかない (稲垣諭)、ニッポンの移民 (是川夕)、学校のメンタルヘルス (伊藤美奈子)、野生動物の痕跡図鑑 (奥山英治)、僕が使ったペットボトルはどこへ行く? (木口達也)、温暖化で日本の山に何が起きているのか (岡山泰史)

## 児童図書

おふとんさんとハリーちゃん (コンドウアキ)、新ざんねんないきもの事典 (今泉忠明)、パズルで名探偵なぞとき60問 (杉山亮)、ねこまたさんとぬりかべさん (富安陽子／おくはらゆめ)、ぼくたちは、あらそうために生きるのか? (山極寿一)



ちっちゃな図書館

往郷911-7 若者センター内 82-3111 (内線206)

月曜日休館 開館時間・平日9時～17時45分／土日祝8時30分～17時15分



くじ引きは子どもたちに大人気



有志によるバンド演奏は大盛況

この日は、区民はもとより近隣地区からも多くの皆さんにお越しいただき、野菜・果物・焼き鳥・生ビール等の販売や、バンド演奏、獅子舞も披露され、楽しいひと時を過ごすことができました。

7月5日、恒例の市神さんが、中島公民館前駐車場で開催されました。市神は、市場に集まった人々に市のサチを与えると信じられていました。中島区は、戦国時代に市川氏が計見城(日向城)に居城の頃、町場として栄え、市がたち市神を祀って近郷の人々で賑わったそうです。

中島分館長 山口正巳

伝統行事  
『市神さん』を開催

分館だより

|          |                                               |
|----------|-----------------------------------------------|
| 8/17 (月) | ○安心買い物ツアー                                     |
| 8/19 (水) | ○無料法律相談(相談員…長野県弁護士会派遣弁護士)<br>○集まろう! 通いの場「ピース」 |
| 8/20 (木) | ○安心買い物ツアー                                     |
| 8/21 (金) | ○多世代交流「このゆびと〜まれ」                              |
| 8/26 (水) | ○ふれあいランチ                                      |
| 9/ 2 (水) | ○心配ごと相談(相談員…人権擁護委員・民生児童委員)                    |
| 9/ 3 (木) | ○集まろう! 通いの場「ピース」                              |
| 9/ 9 (水) | ○ふれあいランチ                                      |
| 9/10 (木) | ○安心買い物ツアー                                     |
| 9/16 (水) | ○集まろう! 通いの場「ピース」                              |
| 9/17 (木) | ○安心買い物ツアー                                     |
| 9/30 (水) | ○ふれあいランチ                                      |

発行：社会福祉法人  
木島平村社会福祉協議会  
住所：木島平村大字住郷908-3  
TEL：0269 (82) 4888



木島平村社協  
公式ウェブサイト

## 令和7年度

# 木島平村社会福祉協議会 決算報告

令和7年度の社会福祉協議会決算について、概要を報告します。

介護保険収入が主な収入ですが、村民の皆様からの会費収入も社会福祉協議会における貴重な財源です。

7年度は1,320世帯1,584,000円の納入をいただきました。

本年度も、地域福祉の推進、介護保険・障害福祉サービスの充実のため、事業を進めてまいりますので、ご協力をお願いいたします。

※詳しい内容は、木島平村社協公式ウェブサイトで公開していますので、ご覧ください。

### 会費:158万円 0.6%

この会費は、ふれあいランチ、車両貸出事業、ふれあい広場など、地域福祉を推進する事業に使わせていただきました。

## 収入 2億5,332万円

### 会費:158万円 0.6%

村民の皆様からご協力いただいている社協会費です。

### 寄付金:18万円 0.1%

皆様から寄せられた寄付金です。寄付金6件。

### 共同募金配分金

133万円 0.5%  
ご協力いただいた赤い羽根共同募金からの配分金です。

### 補助金

1,897万円 7.5%  
介護予防事業(いきいき広場、楽楽貯筋教室、なごみサークル)ボランティアセンター運営、福祉活動専門員など、村からの補助金です。

### その他:1,745万円 6.9%

積立資産取崩収入等です。

### 障がい福祉サービス

3,049万円 12.0%  
つくしの家就労継続支援B型事業所の訓練等給付金の収入です。

### 就労支援事業収入

408万円 1.6%  
つくしの家受託事業収入です。



### 介護保険収入

1億6,969万円 67.0%  
ホームヘルパー、デイサービス、ケアプランに係わる国等からの収入と個人利用料です。

### 受託金:834万円 3.3%

生活支援コーディネーター事業など、村・県社協からの受託金です。

### 事業収入

121万円 0.5%  
いきいき広場、楽楽貯筋教室、なごみサークル、ふれあいランチ弁当等の参加費・利用料です。

## 支出 2億5,307万円

基金積立金:14万円 0.1%  
基金積立です。

積立資産支出:1,501万円 5.9%  
積立資産支出です。

その他:667万円 2.6%  
退職手当積立基金等です。

固定資産取得支出:500万円 2.0%  
固定資産取得支出です。

助成金・雑支出  
125万円 0.5%  
団体活動助成、支部活動助成、社会福祉協力校交付金等です。

就労支援事業支出  
408万円 1.6%  
つくしの家就労支援事業支出です。

事務費:749万円 3.0%  
福利厚生、研修費、旅費交通費、修繕費、業務委託費等です。

事業費:3,060万円 12.1%  
消耗器具備品費、水道光熱費、車両費、燃料費、給食費等です。

人件費  
1億8,283万円 72.2%  
正規職員19人、再任用職員1人、嘱託職員12人、パート職員28人



## 希望の旅“じょんのび”を開催

6月30日に「希望の旅 “じょんのび”」を開催しました。

対象者やボランティアを含め、総勢16名で新潟県妙高市の“かわら亭”へ出かけました。帰りに、道の駅“あらい”に寄り、お土産などを買いしました。

参加された利用者様からは、「温泉が気持ち良かった。」「普段出かける機会が少ないから出かけることができて良かった。」などの感想をいただきました。

毎年この事業には、ボランティアの方のご協力をいただいております。ケガなどなく開催することができました。ありがとうございました。

近年では、参加人数が減少傾向にある状況です。開催については、今後どのような形がいいのか検討を行う予定です。



### 事業所 紹介

## デイサービスセンター

通所介護（デイサービス）では、その人らしく生活が送れるように現在の心身機能を維持増進するため、体操やレクリエーションなどを実施しています。

最近ではボランティア週間を設けて、楽器の演奏やダンス・民謡のボランティアの方々に来所していただき交流を行っています。その他にも、季節に合わせた行事（ドライブ）や製作・おやつ作りなどを行っており、利用者様にはとても好評をいただいております。

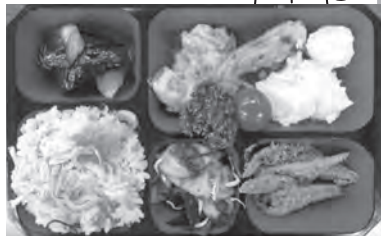
### ふれあいランチだより

第2、4水曜日を活動日とし、地域ボランティアの協力のもと配食サービスを行っています。  
1食：400円 昼食のみ  
(11時～12時の間にお届けします)

【対象となる方は下記のとおりです】

- 一人暮らしの高齢者、障がい者
- 高齢者、障がい者のみの世帯
- 昼間高齢者、障がい者のみとなる世帯

栄養豊富な、手作りお弁当はいかがですか？  
ご利用を希望される方は、木島平村社協までご連絡ください。



【7月8日】

- ・ごはん
- ・煮込みハンバーグ
- ・ちくわじゃが
- ・スッキーニのソテー
- ・パンサンスー ・フルーツ

【7月22日】

- ・五目寿司
- ・タンドリーチキン
- ・ナスの揚げびたし
- ・モロッコインゲンのごまよごし
- ・ワカメときょうりのジャコ和え

### ふれあいランチボランティア募集

調理に興味のある方、配達にご協力いただける方を募集しています。一緒に活動してみませんか。

問合せ先：社協 0269 (82) 4888

昨年、最新の入浴機器を導入しました。利用者様には、お身体の状態に合わせたお風呂に入浴していただき、大変喜ばれています。一般浴室の窓からは、木島平村の田園風景や雄大な妙高山が一望でき、移りゆく季節を感じながら入浴していただいています。

これからも村民の皆様に親しんでいただけるデイサービスとなるように、職員一同努めてまいります。



# 人の動き

8月掲載承諾分

※氏名の一部に常用漢字を使用・敬称略で記載

## ごめいふくをお祈りします

| 亡くなられた日 | 集 落 | 氏 名                   | 年 齢  |
|---------|-----|-----------------------|------|
| 7.17    | 西小路 | 高山 泰男 <sup>やす お</sup> | (81) |
| 7.18    | 中 島 | 瀧澤 良治 <sup>りょうじ</sup> | (96) |



# 写真秘話

## 柱松子の験比べとは？



柱松の上で着火する早さを競う柱松子は、昔は修験者（山林修行者）によって行われた儀式でした。火を使って占いをするのは同じですが、かつては「験比べ」とも言われていました。

修験者たちは、修業によって霊力を得て、悟りや人々の救済を目指しました。自分がどれほど力をつけ、かつ強い祈願ができるようになったかを示すために行ったのが「験比べ」です。

命がけの修業の成果報告だけあって、現代よりも気迫がこもっていたのかもしれません。

## 木島平村とLINE でつながりませんか

**【登録者数 2,200 人突破！】**

村の防災や子育て、イベント情報などホットな話題を迅速にお届けします。



## 世帯と人口

8月1日現在  
(令和2年国勢調査に基づく推計値)

|                                                                                      |                                                                                       |                                                                                       |                                                                                       |
|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------|
|  |  |  |  |
| 1,522 (±0)                                                                           | 1,895 (+2)                                                                            | 2,017 (-4)                                                                            | 3,912 (-2)                                                                            |

## 「猛暑対策」

村長ひとこと (122)

キュウリ、ナス、トマト、連日の猛暑で作物は萎れて水を待っている。人が育てる野菜のほとんどは、人の好みに合うような色や形などの見た目、味が品種改良されている。選抜されたエリート植物だ。しかし、犠牲にしたものもある。生命力だ。暑さ寒さや病気、害虫に弱い。しつかり管理しないと簡単に枯れてしまう。

しかし、雑草は違う。猛暑の中で力強く成長する。深く根を張り、水分を無駄遣いしない、生き延びる力を持った草だけが繁栄する。長い間、過酷な環境に耐え、病気や虫にも耐えて、自然の中で選抜された生命力のエリートだ。だから手ごわい。

草刈りは、そんな雑草との戦いだ。戦いを有利にするため、少しでも涼しそうな時間を見計らって作業するが、猛暑は容赦しない。始めた途端に体中から汗が噴き出る。全身汗まみれになるとなんて人間はひ弱なんだと思ったりする。

しかし、違うのだ。汗をかくというのは人間が生き延びるため身に付けた貴重な力だ。猫は体をなめて唾液を蒸発させ体を冷やす。犬は激しく呼吸して口から熱を発散する。象やウサギは大きな耳で血液を冷やす。人の場合は、全身の汗が気化して体を冷やす。この体温調整力は、長い進化の歴史の中で手に入れた生き抜くための特殊な能力ともいえる。

動物も植物も、様々な能力と術を身に付け、命を繋いできた。発汗という貴重な力を最大限活かすために。作業前・作業中は30分ごとに、そして作業後には、こまめに水分補給しましょう。

木島平村長 日臺 正博